

令和 4 年 5 月

# 財 政 状 況

令和 4 年度 当初予算の概要

令和 3 年度 下半期の県財政

和 歌 山 県

## ま え が き

この「和歌山県の財政状況」は、県民の皆さんに県財政の現状をお知らせすることによって、県勢と県の主要施策について御理解をいただき、本県の発展について御協力を得るため、毎年2回定期的に公表しているものです。

今回は、令和4年度当初予算及び令和3年度下半期の補正予算の推移、県債及び一時借入金の状況、企業会計の業務状況等について、そのあらましを説明します。

なお、この資料における計数は、原則として四捨五入によっているので、端数において合計と一致しない場合があります。

令和4年5月

和歌山県知事 仁 坂 吉 伸

# 目 次

## I 令和4年度当初予算のあらまし

1 予算の規模及び特徴	1
2 県政の重点施策	2
3 一般会計予算のあらまし	
(1) 歳入予算	3
(2) 歳出予算	8
(3) 主要施策の内容	14
4 特別会計予算のあらまし	33

## II 令和3年度下半期の予算のあらまし

1 予算の補正状況	
(1) 一般会計予算について	34
(2) 特別会計予算について	38
2 繰越予算の状況	40

## III 県債及び一時借入金の状況

1 県債について	41
2 一時借入金について	41

## IV 企業会計の業務状況

1 和歌山県立こころの医療センター事業会計	43
2 和歌山県工業用水道事業会計	46
3 和歌山県土地造成事業会計	50
4 和歌山県流域下水道事業会計	54

## V 用語解説

56

# I 令和4年度当初予算のあらまし

## 用語解説1 1 予算の規模及び特徴

### (1) 予算の規模

令和4年度一般会計の予算総額は、6,043億9,441万7千円で、前年度当初予算に比べて76億2,685万5千円減少し、1.2%減となりました。

特別会計（企業会計を除く。）の予算総額は2,334億2,709万6千円で、前年度の当初予算に比べて4億1,776万5千円増加し、0.2%増となりました。

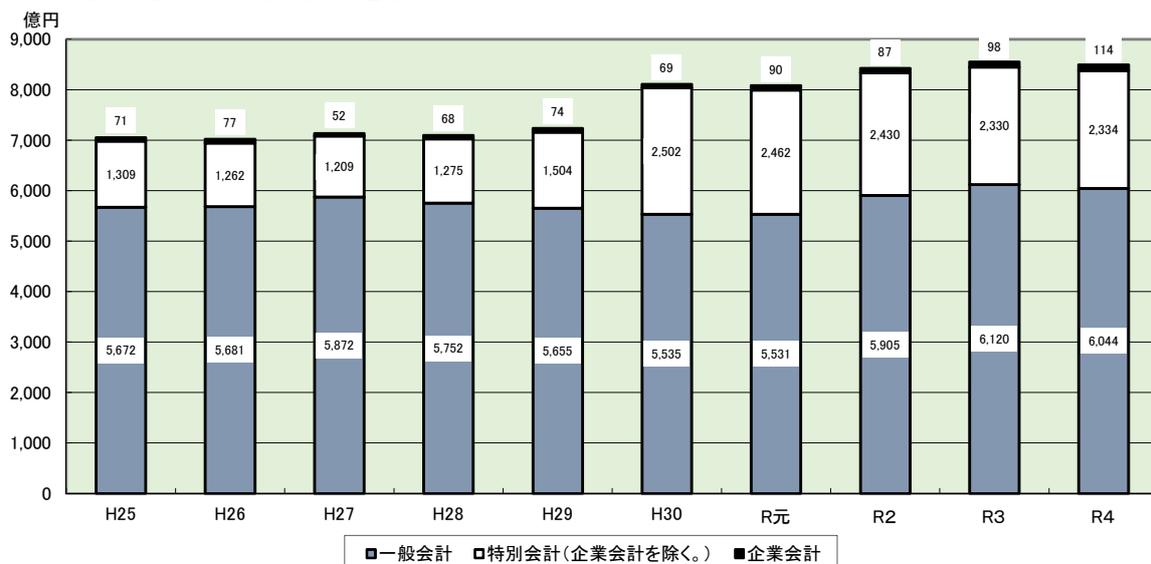
また、企業会計の予算総額は114億567万2千円で、前年度の当初予算に比べて15億6,112万6千円増加し、15.9%増となりました。

### (2) 予算の特徴

令和4年度の予算編成に当たっては、長期化するコロナ禍から暮らしと経済を守るとともに、子育て環境の充実や成長を支えるインフラ整備など、本県の飛躍を支える基盤づくりを着実に進め、さらに、コロナ禍を契機とした世界の変容をチャンスと捉えて新たな取組に挑戦することで、ポストコロナ時代に挑み、和歌山を力強く飛躍させるため、「新しい世界で飛躍する和歌山」と「飛躍を支える基盤づくり」の2つを柱とする新政策に重点をおいて、予算措置を行いました。

同時に、人員体制や事業の見直し、繰上償還の実施による歳出の抑制及び国の交付金等を最大限有効に活用した歳入の確保に努めることで、2年ぶりに財政調整基金及び県債管理基金の取崩しに頼らない予算とし、健全な財政運営にも配慮しています。

第1図 会計別当初予算額の推移



## 2 県政の重点施策

令和4年度は、コロナ禍で生じた世界の変革の機を逃すことなく、従来の施策に全力を尽くすとともに、新たな施策を展開し、和歌山を力強く飛躍させるため、「新しい世界で飛躍する和歌山」と「飛躍を支える基盤づくり」の2つの柱で施策を展開します。

### (1) 新しい世界で飛躍する和歌山

世界規模で加速しているデジタルトランスフォーメーション（DX）や東京一極集中瓦解の動きなど、コロナ禍で生じた世界の変化を本県の成長に繋げるため、あらゆる産業や行政分野におけるDXを一気に推し進めるとともに、和歌山へ人と企業を呼び込むため、多様なニーズに応じた移住促進戦略を進めます。また、宇宙関連産業やICT産業の誘致・集積など、本県成長の原動力となる新たな産業を育むとともに、新しい時代に挑戦する事業者の事業変革や起業家への支援を強化します。さらに、農林水産業の振興に向け、生産力強化など競争力を高める取組を加速するとともに、観光については、令和5年以降のビッグイベントが目白押しとなる期間を「ダイヤモンドイヤー」と位置づけ、プロモーションや受入環境整備など反転攻勢に備えた取組を進めることで、コロナ禍で打撃を受けた観光産業の再生・発展を図ります。

### (2) 飛躍を支える基盤づくり

コロナ禍が長期化する中、県民の命と暮らしの安全安心を守るため、引き続き保健医療行政を強化するとともに、事業者支援や雇用対策で傷んだ経済を支えます。また、コロナ禍でも安心して子育て出来るよう、子育て支援を拡充するとともに、高齢者・障害者福祉の一層の充実強化を図ります。加えて、防災・減災、国土強靱化を強力に進めるとともに、ライフラインのリダンダンシーの総点検結果を踏まえた取組を推進し、県全体でインフラの安全性を高めていきます。次代を担う人材の育成については、学力向上対策の拡充に加え、公立高校では全国初となる串本古座高校への宇宙専門コース新設や実践的な英語教育の実施など、多様な学びの機会を提供し、世界に挑戦できる人材を育成します。さらに、人口減少時代に適応した魅力ある景観まちづくりを本格的に進めるとともに、将来のチャンスを保障する道路ネットワークの整備など県の発展に資する基盤整備について強力に推進します。

### 3 一般会計予算のあらまし

#### (1) 歳入予算

歳入の款別内訳は、第1表及び第2図のとおりです。

諸収入及び県税等の自主財源は2,371億7,482万3千円で39.2%を占め、地方交付税、国庫支出金及び県債等の依存財源は3,672億1,959万4千円で60.8%となっています。

自主財源のうち主なものは、県税の15.8%、諸収入の13.9%です。県税の税目の内訳は、第2表及び第3図に示すとおりです。

#### 歳入(6,044億円)

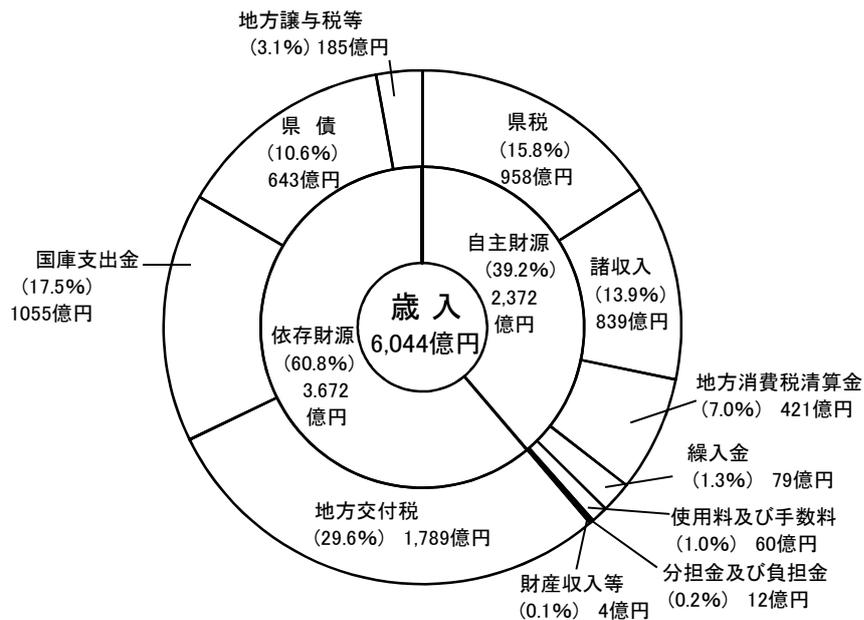
地方交付税 1,789億円 (29.6%)	←	地方交付税には、地方財源の均衡を図る目的で一定の積算に基づき国から交付される普通交付税と、災害復旧等の特別な事情があることにより国から交付される特別交付税があり、一般財源として福祉・教育対策や公共事業等の財源の一部にそれぞれ充当されています。
国庫支出金 1,055億円 (17.5%)	←	国から地方公共団体に交付される補助金、負担金、委託金などです。
県税 958億円(15.8%)	←	個人県民税や自動車税などの税収です。
諸収入 839億円(13.9%)	←	他の収入科目に分類されないお金で、貸付金の元金収入のほか、雑入などです。
県債 643億円(10.6%)	←	道路や建物の建設など、その効果が後年度に及ぶ事業の財源に充てられるため、県が金融機関などから借り入れるお金です。
繰入金 79億円(1.3%)	←	主に過去に積み立てた貯金(基金)を取り崩して財源に充てるものです。基金残高は、令和3年度末で約720億円、令和4年度末で約669億円になる見込みです。
その他 682億円(11.3%)	←	地方消費税清算金 421億円 地方譲与税 178億円 使用料及び手数料 60億円

# 第1表 一般会計款別当初予算額

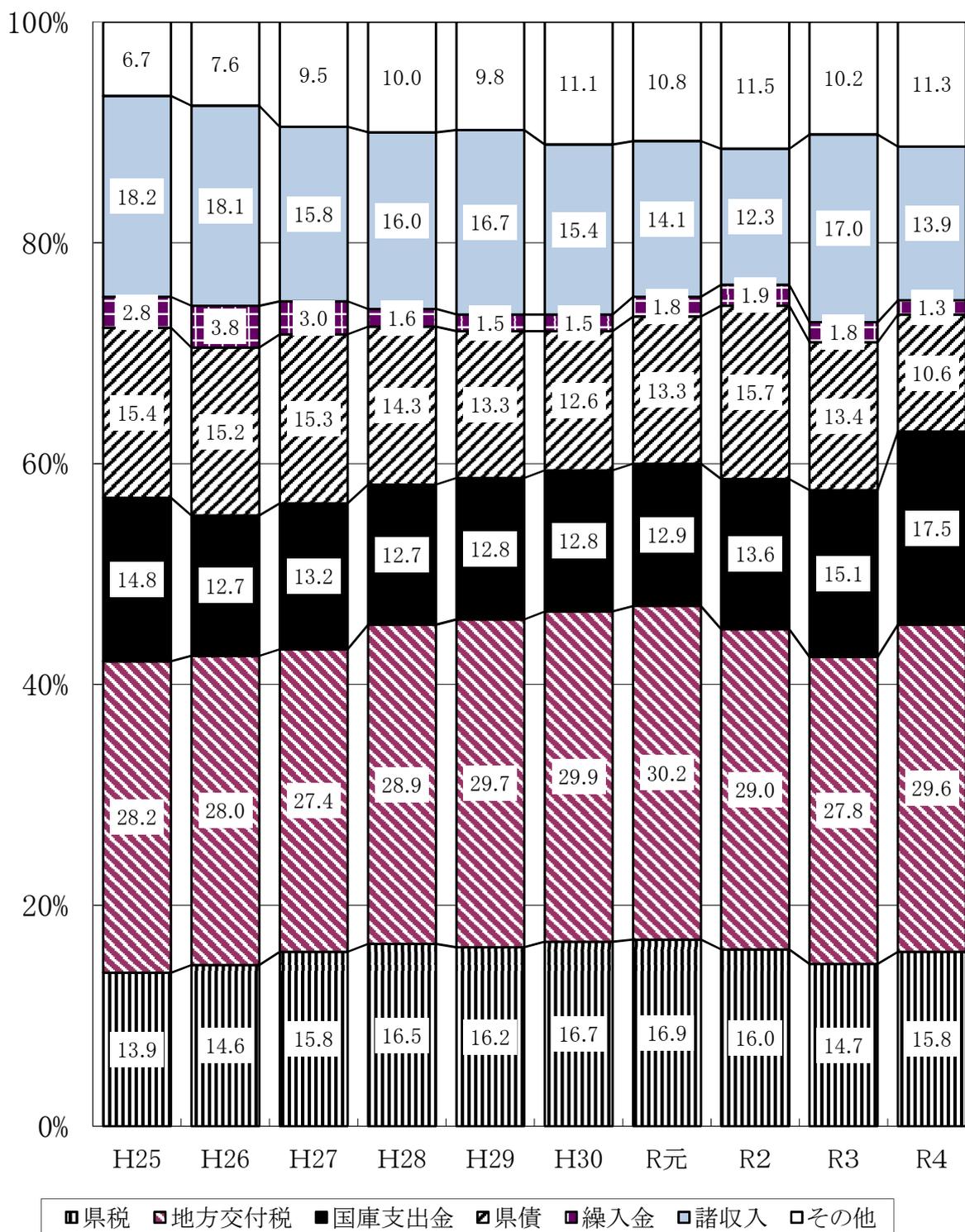
(歳入)

(単位：千円、%)

款	令和4年度当初予算		令和3年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 県税	95,776,200	15.8	90,164,100	14.7	5,612,100	6.2
2. 地方消費税清算金	42,078,000	7.0	41,749,000	6.8	329,000	0.8
3. 地方譲与税	17,841,000	2.9	12,503,000	2.1	5,338,000	42.7
4. 地方特例交付金	504,000	0.1	504,000	0.1	-	0.0
5. 地方交付税	178,900,000	29.6	170,100,000	27.8	8,800,000	5.2
6. 交通安全対策特別交付金	184,000	0.0	188,000	0.0	▲ 4,000	▲ 2.1
7. 分担金及び負担金	1,182,207	0.2	835,043	0.1	347,164	41.6
8. 使用料及び手数料	6,000,788	1.0	5,995,470	1.0	5,318	0.1
9. 国庫支出金	105,514,194	17.5	92,453,185	15.1	13,061,009	14.1
10. 財産収入	336,320	0.1	400,230	0.1	▲ 63,910	▲ 16.0
11. 寄附金	84,668	0.0	85,540	0.0	▲ 872	▲ 1.0
12. 繰入金	7,855,257	1.3	11,105,105	1.8	▲ 3,249,848	▲ 29.3
13. 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	0.0
14. 諸収入	83,861,382	13.9	103,684,298	17.0	▲ 19,822,916	▲ 19.1
15. 県債	64,276,400	10.6	82,254,300	13.4	▲ 17,977,900	▲ 21.9
歳入合計	604,394,417	100.0	612,021,272	100.0	▲ 7,626,855	▲ 1.2



第2図 一般会計歳入予算の款別構成比率の推移

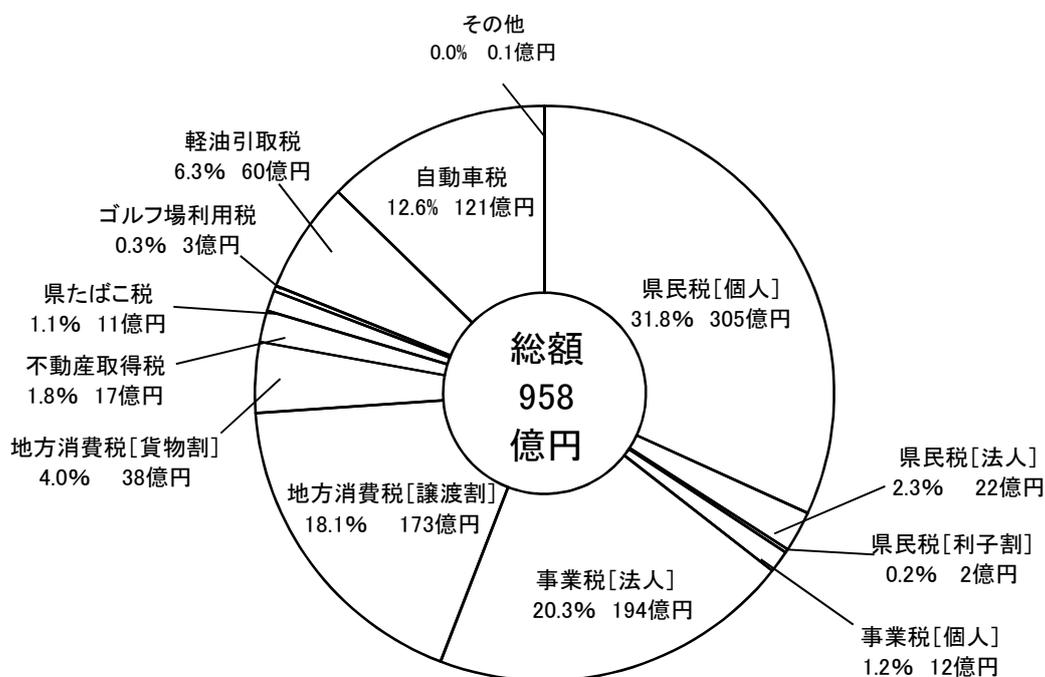


【解説】 県税だけでは歳入全体の15.8%に過ぎず、県の歳入の60.8%は地方交付税、国庫支出金といった国から交付される財源や県債などに頼っています

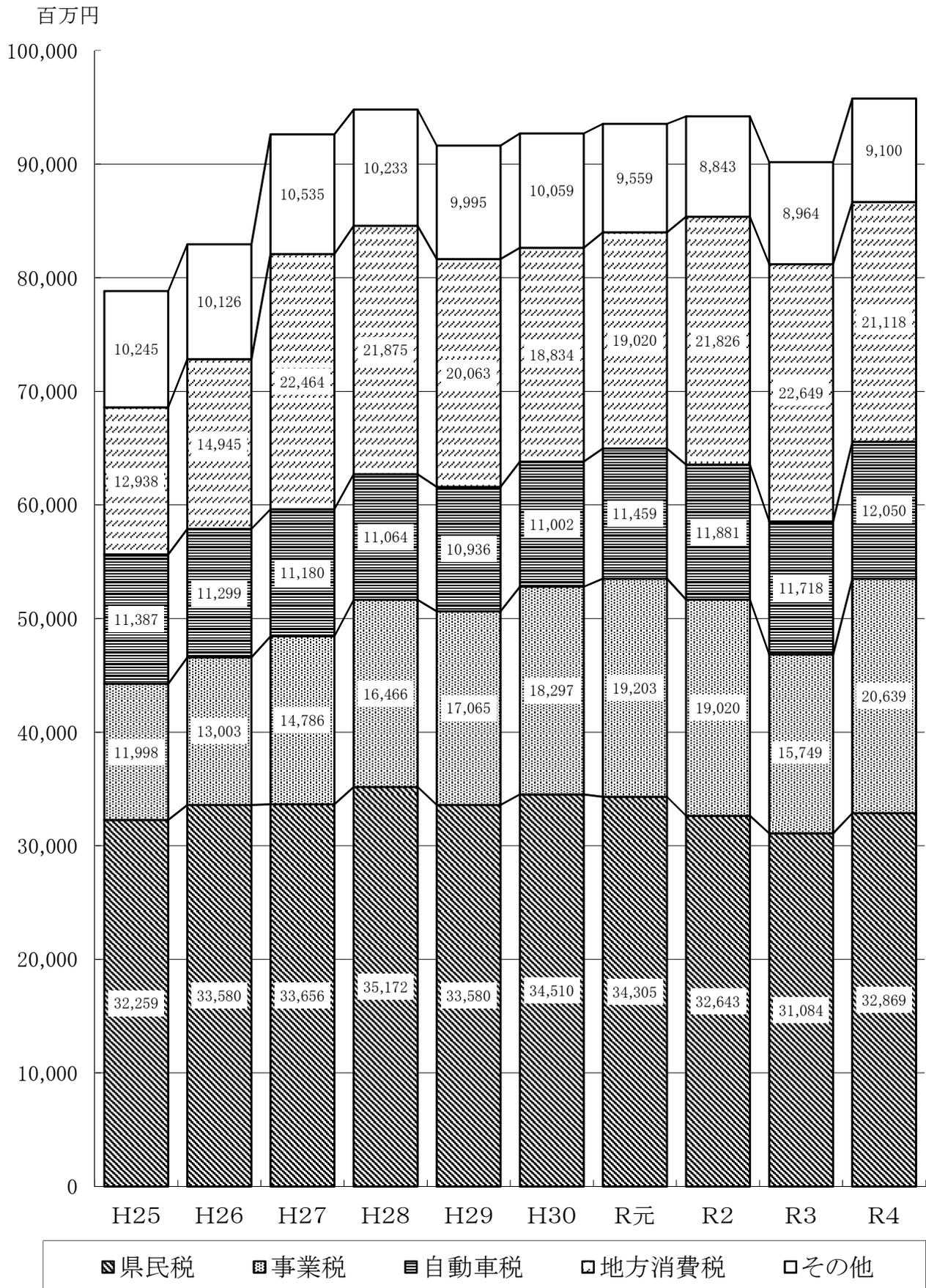
第2表 県税税目別内訳

(単位：千円、%)

税目	令和4年度当初予算		令和3年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 県民税	32,869,000	34.3	31,084,000	34.5	1,785,000	5.7
個人	30,493,000	31.8	29,070,000	32.2	1,423,000	4.9
法人	2,163,000	2.3	1,765,000	2.0	398,000	22.5
利子割	213,000	0.2	249,000	0.3	▲ 36,000	▲ 14.5
2. 事業税	20,639,000	21.5	15,749,000	17.5	4,890,000	31.0
個人	1,191,000	1.2	909,000	1.0	282,000	31.0
法人	19,448,000	20.3	14,840,000	16.5	4,608,000	31.1
3. 地方消費税	21,118,000	22.1	22,649,000	25.1	▲ 1,531,000	▲ 6.8
譲渡割	17,271,000	18.1	19,722,000	21.9	▲ 2,451,000	▲ 12.4
貨物割	3,847,000	4.0	2,927,000	3.2	920,000	31.4
4. 不動産取得税	1,721,000	1.8	1,641,000	1.8	80,000	4.9
5. 県たばこ税	1,061,000	1.1	1,050,000	1.2	11,000	1.0
6. ゴルフ場利用税	314,000	0.3	289,000	0.3	25,000	8.7
7. 軽油引取税	5,990,000	6.3	5,969,000	6.6	21,000	0.4
8. 自動車税	12,050,000	12.6	11,718,000	13.0	332,000	2.8
9. 鉦区税	100	0.0	100	0.0	-	0.0
10. 狩猟税	14,100	0.0	15,000	0.0	▲ 900	▲ 6.0
計	95,776,200	100.0	90,164,100	100.0	5,612,100	6.2



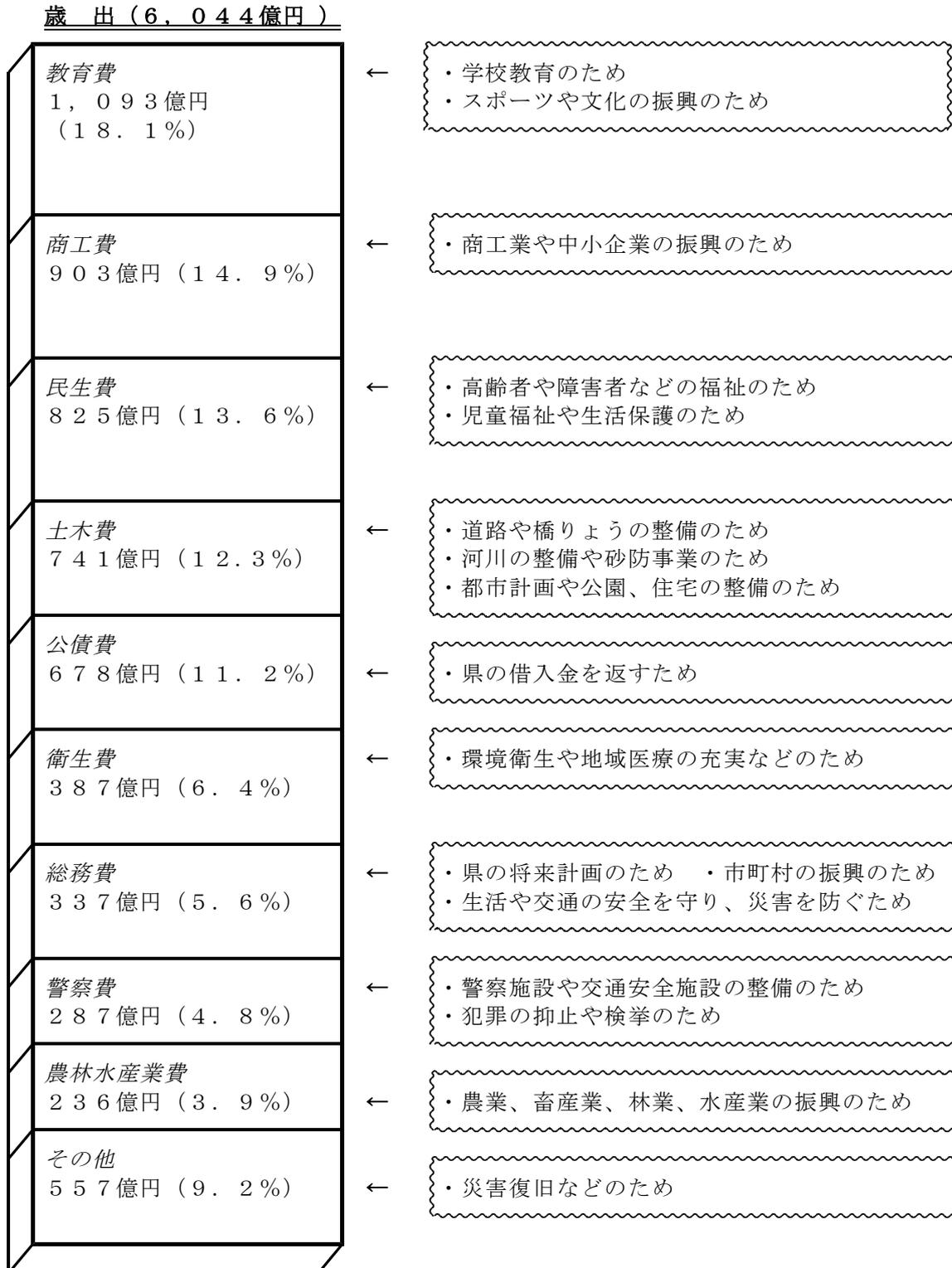
第3図 県税収入の主要税目別予算額の推移



(2) 歳出予算

歳出の款別内訳は、第3表及び第4図のとおりです。  
また、性質別に見ると第4表及び第5図のとおりです。

なお、当初予算における人件費など<sup>用語解説6</sup>義務的経費の歳出総額に占める割合の推移は、第5表のとおりです。

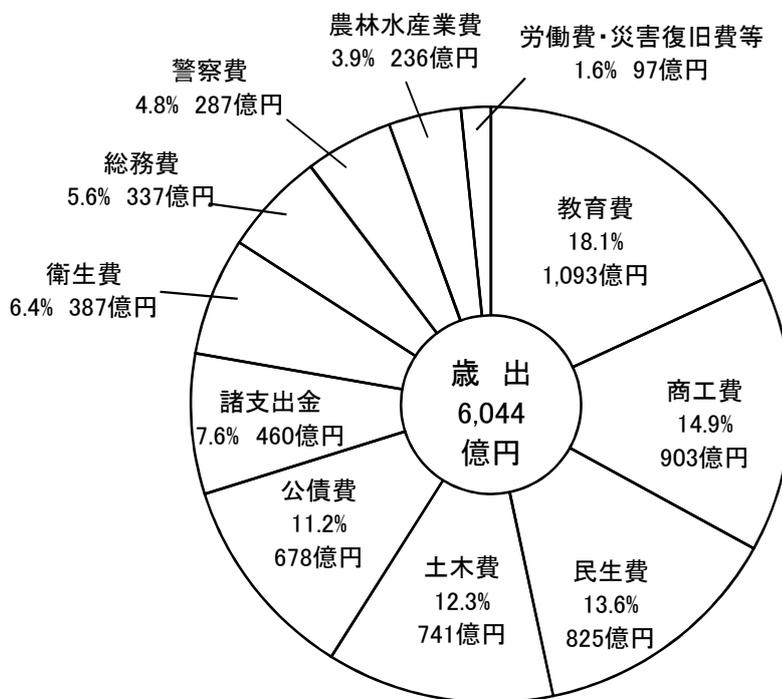


第3表 一般会計款別当初予算額

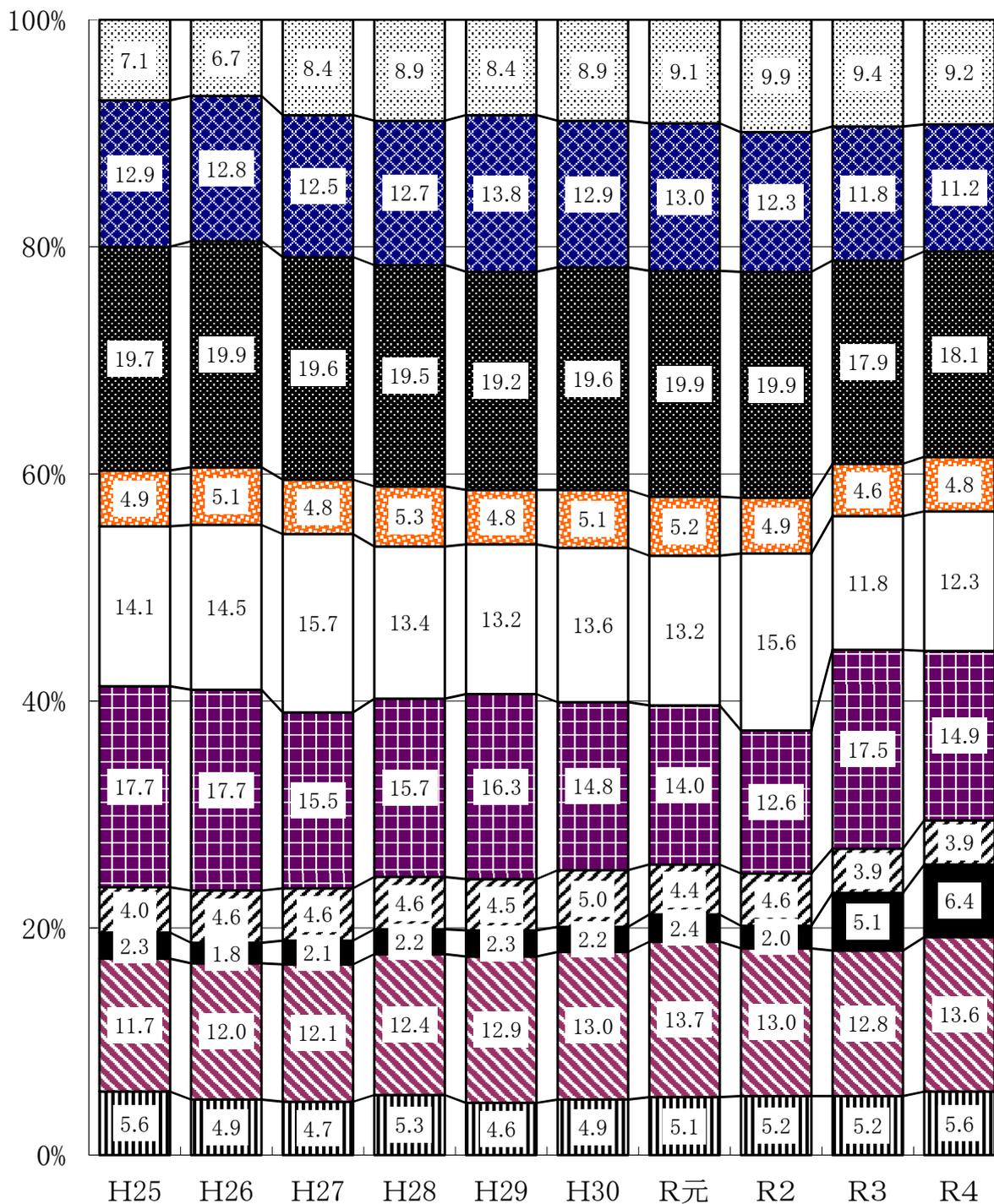
(歳出)

(単位：千円、%)

款	令和4年度当初予算		令和3年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 議会費	1,248,101	0.2	1,281,677	0.2	▲ 33,576	▲ 2.6
2. 総務費	33,682,347	5.6	31,498,183	5.2	2,184,164	6.9
3. 民生費	82,478,420	13.6	78,276,416	12.8	4,202,004	5.4
4. 衛生費	38,676,482	6.4	31,341,577	5.1	7,334,905	23.4
5. 労働費	1,186,736	0.2	1,370,325	0.2	▲ 183,589	▲ 13.4
6. 農林水産業費	23,561,986	3.9	24,061,681	3.9	▲ 499,695	▲ 2.1
7. 商工費	90,298,689	14.9	107,194,421	17.5	▲ 16,895,732	▲ 15.8
8. 土木費	74,124,760	12.3	72,064,089	11.8	2,060,671	2.9
9. 警察費	28,716,059	4.8	28,207,940	4.6	508,119	1.8
10. 教育費	109,341,012	18.1	109,587,509	17.9	▲ 246,497	▲ 0.2
11. 災害復旧費	7,044,809	1.2	9,244,407	1.5	▲ 2,199,598	▲ 23.8
12. 公債費	67,818,910	11.2	72,048,518	11.8	▲ 4,229,608	▲ 5.9
13. 諸支出金	46,016,106	7.6	45,644,529	7.5	371,577	0.8
14. 予備費	200,000	0.0	200,000	0.0	-	0.0
歳出合計	604,394,417	100.0	612,021,272	100.0	▲ 7,626,855	▲ 1.2



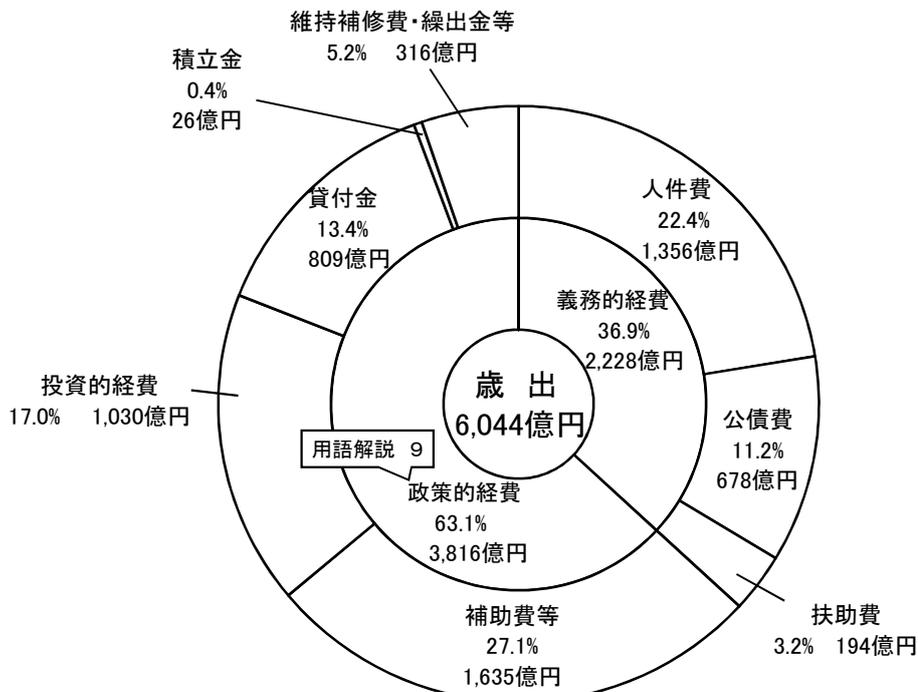
第4図 歳出予算の款別構成比率の推移



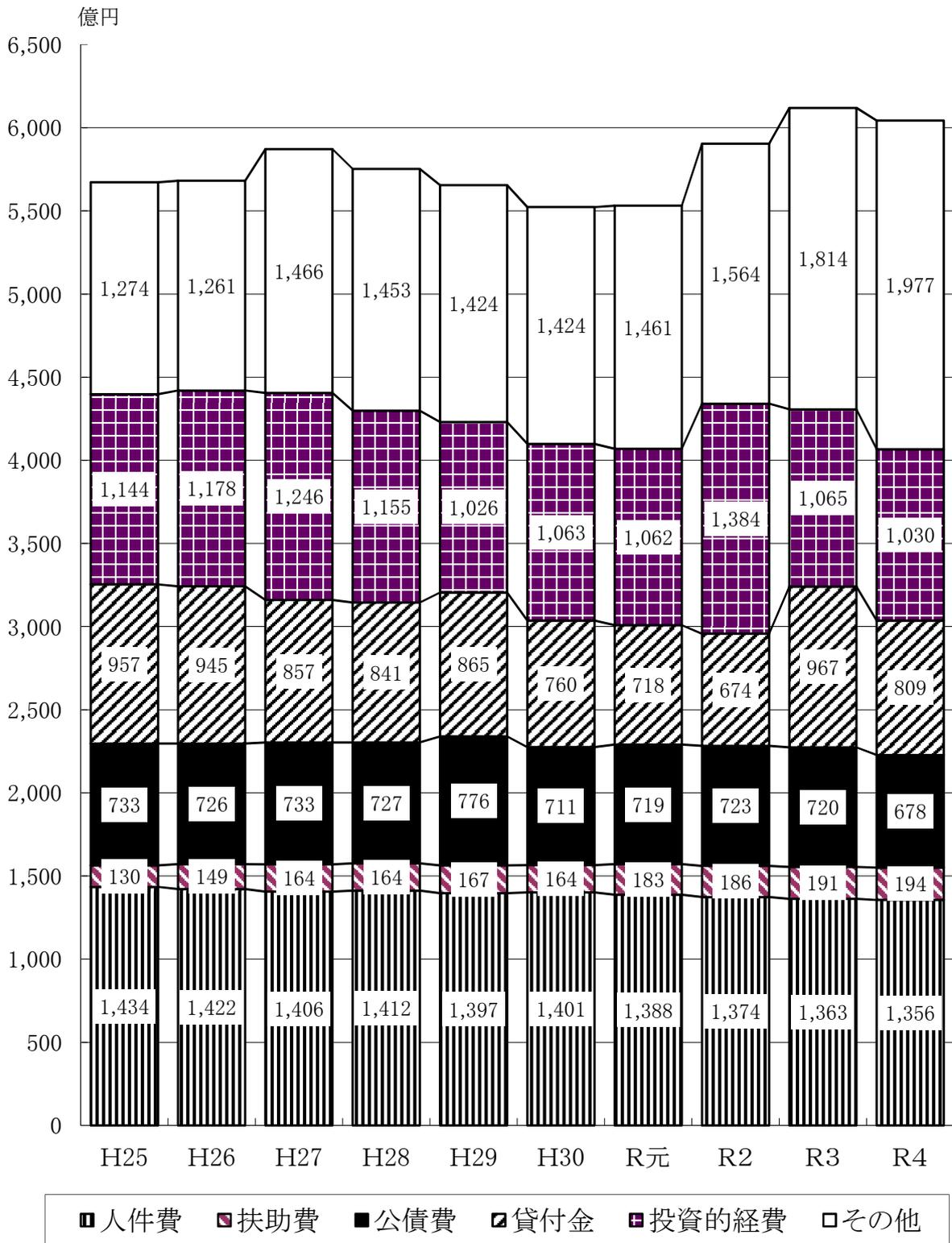
第4表 一般会計性質別当初予算額

(単位：千円、%)

区分	令和4年度当初予算		令和3年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 消費的経費	343,124,901	56.8	327,615,728	53.5	15,509,173	4.7
(1) 人件費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">用語解説 7</span>	135,626,132	22.4	136,347,554	22.3	▲721,422	▲0.5
(2) 維持補修、物件費	24,560,874	4.1	21,534,464	3.5	3,026,410	14.1
(3) その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">用語解説 8</span>	182,937,895	30.3	169,733,710	27.7	13,204,185	7.8
2. 投資的経費	102,983,604	17.0	106,455,430	17.4	▲3,471,826	▲3.3
(1) 普通建設事業	95,938,795	15.9	97,211,023	15.9	▲1,272,228	▲1.3
補助	56,898,351	9.4	60,178,056	9.8	▲3,279,705	▲5.5
単独	24,239,931	4.0	24,200,434	4.0	39,497	0.2
国直轄	14,800,513	2.5	12,832,533	2.1	1,967,980	15.3
(2) 災害復旧事業	7,044,809	1.1	9,244,407	1.5	▲2,199,598	▲23.8
補助	6,704,809	1.1	8,904,407	1.4	▲2,199,598	▲24.7
単独	340,000	0.0	340,000	0.1	-	0.0
国直轄	-	0.0	-	0.0	-	-
(3) 失業対策事業	-	0.0	-	0.0	-	-
3. 公債費	67,755,732	11.2	71,981,075	11.8	▲4,225,343	▲5.9
4. 繰出金	6,850,583	1.1	6,621,477	1.1	229,106	3.5
5. その他	83,679,597	13.9	99,347,562	16.2	▲15,667,965	▲15.8
計	604,394,417	100.0	612,021,272	100.0	▲7,626,855	▲1.2



第5図 性質別一般会計歳出予算の推移



【解説】 義務的経費(人件費・公債費・扶助費)については、歳出予算全体の36.9%を占めています。そのうち人件費は全体の22.4%に及んでいますが、人員体制について、行政需要の変化に適切に対応しつつ、業務効率化によって更なる効率的な体制づくりを推進し、適正な定員管理に努めています。

第5表 歳出総額に占める義務的経費の割合

(単位：%)

区分 年度	人件費	扶助費	公債費	合計
R 4	22.4	3.2	11.2	36.9
R 3	22.3	3.1	11.8	37.2
R 2	23.3	3.2	12.3	38.8
R 元	25.1	3.3	13.0	41.4
H 3 0	25.3	3.2	12.8	41.3
H 2 9	24.7	3.0	13.7	41.4
H 2 8	24.5	2.9	12.6	40.0
H 2 7	23.9	2.8	12.5	39.2
H 2 6	25.0	2.6	12.8	40.4
H 2 5	25.3	2.3	12.9	40.5
H 2 4	25.6	2.2	12.6	40.4
H 2 3	28.1	2.3	13.4	43.8
H 2 2	28.5	2.3	13.0	43.8
H 2 1	29.7	2.2	12.9	44.8
H 2 0	31.6	2.2	12.9	46.7
H 1 9	32.2	2.0	12.5	46.7
H 1 8	31.7	1.9	11.9	45.5
H 1 7	32.0	2.3	12.9	47.2
H 1 6	32.1	2.3	13.3	47.7
H 1 5	30.4	2.1	13.2	45.7
	31.9	2.2	13.8	47.9

※平成15年度下段は、特殊要因である高野龍神スカイラインの無料化に伴う取得経費を除いて算出した場合の割合です。

- (3) 主要施策の内容  
 主要施策について、概要を説明します。

(単位：千円)

## 1. 新しい世界で飛躍する和歌山

### 【1】変化する世界への挑戦

#### ①「DX和歌山」の推進

##### (新)わかやまデジタル革命推進プロジェクト [商工観光労働部企業振興課、産業技術政策課] 74,362

変化する社会に適応できるよう、県内産業のあらゆる分野においてデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進するため、DXセミナーやデジタル経営診断、各種講習等の開催、デジタル技術を導入するための専門家による伴走支援等を実施

・デジタル経営推進 [企業振興課]	24,908
・デジタル講習 [産業技術政策課]	26,495
・DXチャレンジ [産業技術政策課]	21,175
・デジタル専門家派遣 [産業技術政策課]	1,784

##### 販促デジタル化促進 [商工観光労働部企業振興課] 94,498

ウィズコロナ時代の新たな販促活動に対応するため、デジタル技術を活用した販売促進ツールの導入を支援

##### システムカイゼン促進 [商工観光労働部企業振興課] 204,443

県内中小企業の生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るため、工程管理システムや基幹業務支援システムなどの導入を支援

##### ものづくり生産力高度化 [商工観光労働部産業技術政策課] 100,768

新たな産業創出、産業競争力の強化のため、デジタル技術を駆使してビジネスモデルを変革するために行う県内ものづくり企業の大規模な投資を支援

##### 県内事業者デジタル化推進(デジタルシンポジウム) [商工観光労働部商工観光労働総務課] 3,163

今後の社会環境の変化に対応できるよう、事業者のデジタル化を促進するためのシンポジウムを開催

##### (新)県・市町村の行政DXの推進 [総務部、企画部、会計局、教育委員会] 599,849 (債務負担 710,128)

県、市町村の行政DXを推進するため、行政手続のオンライン化、業務フローの再構築及び業務効率化や組織内の連携を活発化する環境整備等を実施

・公文書管理システム(システム構築) [総務課]	215,000
・事務の見直し推進(業務量調査に基づく業務改革、業務改善アプリ導入) [行政改革課]	17,594
・市町村行政DX推進 [市町村課]	21,967
・行政情報化推進(県内デジタル行政専門人材派遣) [情報政策課]	4,901
・行政ネットワーク基盤運用管理、事務局等運営 (庁内無線LAN構築、行政事務用パソコン軽量化) [情報政策課、教育委員会総務課]	170,996
・庁内システム運用管理(コミュニケーションアプリ導入) [情報政策課]	5,775
・行政情報化推進、会計事務取扱 (電子申請システム電子収納機能追加) [情報政策課、会計課]	440
・財務会計システム管理運営(電子決裁機能の追加) [会計課]	2,376
・物品電子調達システム(役務調達システムの電子化) [総務事務集中課]	160,800

##### きのくにICT教育(ステップアッププログラム) [商工観光労働部企業振興課] 5,229

##### きのくにICT教育 [教育委員会総務課] 76,596

小学校から高等学校まで体系化したプログラミング教育をより効果的に実施するため、プログラミング教育支援員の派遣や教員研修等を実施

**オンライン授業で学びの深化 [教育委員会総務課] 34, 595**

オンライン学習等で活用する授業動画を作成し、全ての県立学校でICTを活用した質の高い授業を展開

**データ利活用推進 [企画部企画総務課、調査統計課、教育委員会県立学校教育課] 65, 290**

本県の産学官におけるデータ利活用を推進するため、和歌山県データ利活用推進センターを運営するとともに、シンポジウムや研修会等の開催、人流データを活用した政策立案、匿名化した庁内行政データの共有化等の取組を実施

・データ利活用推進 [企画総務課]	52, 709
・統計データ利活用推進 [調査統計課]	12, 000
・統計データ利活用冊子普及 [調査統計課]	497
・学校教育運営管理 (データ利活用推進) [県立学校教育課]	84

**(新) 紀州林業収益向上プロジェクト [農林水産部林業振興課] 100, 826**

木材生産現場と製材所等の買い手が直結した取引を可能とするシステムを整備するとともに、森林施業の省力化を図るためのスマート林業機器の導入を支援することで、林業収益の向上を図り、持続可能な林業経営を推進

**(新) 県内建設業界の競争力強化 (情報化 (ICT) 施工拡大による建設業の生産性向上) [県土整備部技術調査課] 987**

県内建設業の生産性向上を図るため、ICT施工を指定する発注方式を導入するとともに、ICT施工の経験がない事業者に対し、アドバイザーによる技術支援を実施

**(新) 道路保全 (電光掲示板等による異常気象時における道路通行規制の迅速化) [県土整備部道路保全課]**

166, 000

規制基準雨量に達した場合等に、迅速に通行規制中であることを道路利用者に周知するため、異常気象時における道路通行規制区間の前後に、遠隔から操作できる電光掲示板等を設置

**(新) 河川整備 (画像解析技術を利用した流量観測) [県土整備部河川課] 60, 000**

河川監視カメラの画像データを解析して河川流量を自動的・連続的に観測することにより、治水計画の立案や洪水予報等に活用するとともに、洪水時の観測作業の安全性を確保

**(新) 和歌山博物館施設デジタル化計画 [教育委員会文化遺産課] 15, 119**

(債務負担 984)

和歌山県が誇る文化遺産の魅力を発信するため、県立近代美術館、県立博物館及び県立紀伊風土記の丘の収蔵品等のデータベースを整備し、デジタルコンテンツとして公開

**AI 技術を活用した映像解析システム [警察本部] 66, 630**

重要凶悪事件等の犯人を迅速に追跡し、その早期検挙を図るため、AI 技術を用いた防犯カメラの映像の解析などができるシステムを運用

## **② 人と企業を和歌山へ呼び込む**

**わかやま移住定住総合戦略 [企画部移住定住推進課] 147, 703**

移住フェアや相談会の開催、お試し移住や関係人口創出に向けた取組、起業・空き家活用支援等により移住希望者の総合的なサポートを実施

**(新) わかやま移住定住支援センター運営 [企画部移住定住推進課] 42, 721**

移住・定住や空き家の利活用に関する総合相談窓口の運営、移住希望者の現地案内、移住に関する各種調査・分析業務等を実施

**ふるさと生活圏活性化支援 [企画部移住定住推進課] 60, 768**

ふるさと生活圏の維持・活性化を図る住民活動の拠点整備や過疎地域の担い手となる移住者の住宅を整備する市町村を支援するとともに、過疎地域等で人材派遣を行う組合の設立や地域おこし協力隊の受入拡大を支援し、持続可能な地域づくりを推進

<b>和歌山再就職支援「就活サイクル」プロジェクト [商工観光労働部労働政策課]</b>	<b>86,962</b>
和歌山県独自の就活サイクルを企業と協力して構築し、女性、高齢者や都会からのU I ターン希望者等の再就職や若者の就職を促進するため、オンラインも活用して支援策を強化	
<b>農業労働力確保対策 [農林水産部経営支援課]</b>	<b>2,485</b>
農業の労働力不足を解消するため、J Aグループと連携し、求人情報を発信	
<b>わかやま版新規就農者産地受入体制整備 [農林水産部経営支援課]</b>	<b>22,190</b>
新規就農者の確保を図るため、産地提案型就農モデルプランにより産地が必要とする人材を募集し受入れを行う取組を支援	
<b>わかやま農業教育一貫プロジェクト [教育委員会県立学校教育課]</b>	<b>2,144</b>
本県の農業を支える人材を育成するため、農業系高等学校と農林大学校が連携した5年間一貫教育を実施	
<b>農林大学校運営 [農林水産部経営支援課、林業振興課]</b>	<b>99,180</b>
農林業で活躍する人材を育成するため、農林大学校（農学部・林業研修部）を運営	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務運営 [経営支援課] 39,822</li> <li>・養成 [経営支援課] 15,578</li> <li>・研修 [経営支援課] 1,020</li> <li>・社会人課程 [経営支援課] 3,267</li> <li>・農林大学校林業研修部 [林業振興課] 39,493</li> </ul>	
<b>「わかやまの森」次世代人材確保支援（林業プロモーション及び林業体感セミナー等開催） [農林水産部林業振興課]</b>	<b>15,727</b>
林業の新たな担い手確保のため、都市部でのセミナー開催やSNSを活用した情報発信等を実施	
<b>次代につながる漁村づくり支援 [農林水産部水産振興課]</b>	<b>23,686</b>
漁村の将来像の実現に向けた実行計画に基づき、漁協が実施する新規担い手の確保・育成や、中核的な漁業者の育成を支援	
<b>企業立地促進対策助成 [商工観光労働部企業立地課]</b>	<b>1,513,937</b>
<b>あやの台北部用地開発 [商工観光労働部企業立地課]</b>	<b>1,403,305</b>
県内への企業立地を促進し、産業の振興や雇用の拡大を図るため、新たに立地する企業及び増設を行う企業に対して助成等を実施するとともに、南海電気鉄道（株）、橋本市及び県で共同開発するあやの台北部用地の造成工事等について、事業主体の橋本市を支援	
<b>I C T和歌山推進 [商工観光労働部企業立地課]</b>	<b>4,695</b>
I C T企業の更なる誘致と集積を図るため、優れた立地環境や奨励金制度等のP Rを実施	
<b>南紀白浜空港展望広場（空港公園）内のビジネス拠点整備補助 [商工観光労働部商工観光労働総務課]</b>	<b>30,000</b>
民間事業者による南紀白浜空港展望広場（空港公園）内でのワーケーションや企業誘致の受け皿となるビジネス拠点の整備を支援	
<b>和歌山ワーケーションプロジェクトPhase II [企画部情報政策課]</b>	<b>7,049</b>
ファームツアーやワーケーション受入企業のP R等を実施し、本県が全国に先駆けて提唱したワーケーションをより一層推進	

## 【2】ポストコロナ時代に挑戦する産業支援

### ① 県内事業者の成長支援

<b>(新)デザイン経営価値共創支援 [商工観光労働部企業振興課]</b>	<b>17,360</b>
デザイン経営の手法を用いて県内中小企業の企業価値・商品価値の向上を図るため、シンポジウムやデザイン経営診断、ハンズオン支援を実施	
<b>地域中小企業応援ファンド [商工観光労働部企業振興課]</b>	<b>40,000</b>
地域資源の活用や農林漁業者との連携による新商品、新サービスの開発等を支援するため、わかやま産業振興財団が県や金融機関等からの借入金で造成したファンドを運用し、その運用益や県の補助金で中小企業を支援	
<b>ヘルスケア産業創出 [商工観光労働部企業振興課]</b>	<b>963</b>
ヘルスケア産業の創出に向け、民間企業等で組織する「わかやまヘルスケア産業革新プラットフォーム」を運営	
<b>先駆的産業技術研究開発支援 [商工観光労働部産業技術政策課]</b>	<b>138,564</b>
県内企業等が有するシーズをもとに先端的産業分野で全国や海外に進出する意欲的な研究開発や実証実験を支援	
<b>和歌山産品販促支援（国内外集団出展、個別出展、産品商談会） [商工観光労働部企業振興課]</b>	<b>32,836</b>
県内企業が持つ商品力や技術力を積極的に売り出すため、国内外の著名な展示会への集団出展等の販促活動を支援	
<b>わかやま地場産業ブランド力強化支援 [商工観光労働部企業振興課]</b>	<b>100,482</b>
企画・提案型のビジネスモデルを目指す産地企業の取組について、企画段階から新商品の開発、販売促進に至るまで一貫した支援を実施	
<b>優良県産品（プレミアム和歌山）振興 [商工観光労働部企業振興課]</b>	<b>50,037</b>
県産品の販売促進及びブランド化を図るため、優良県産品（プレミアム和歌山）の認定・推奨を行うとともに、首都圏等でのPR活動と販路開拓支援を実施	
<b>(新)わかやまデジタル革命推進プロジェクト [商工観光労働部企業振興課、産業技術政策課] 【再掲】</b>	<b>74,362</b>
変化する社会に適應できるよう、県内産業のあらゆる分野においてDXを推進するため、DXセミナーやデジタル経営診断、各種講習等の開催、デジタル技術を導入するための専門家による伴走支援等を実施	
・デジタル経営推進 [企業振興課]	24,908
・デジタル講習 [産業技術政策課]	26,495
・DXチャレンジ [産業技術政策課]	21,175
・デジタル専門家派遣 [産業技術政策課]	1,784
<b>システムカイゼン促進 [商工観光労働部企業振興課] 【再掲】</b>	<b>204,443</b>
県内中小企業の生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るため、工程管理システムや基幹業務支援システムなどの導入を支援	
<b>ものづくり生産力高度化 [商工観光労働部産業技術政策課] 【再掲】</b>	<b>100,768</b>
新たな産業創出、産業競争力の強化のため、デジタル技術を駆使してビジネスモデルを変革するために行う県内ものづくり企業の大規模な投資を支援	
<b>販促デジタル化促進 [商工観光労働部企業振興課] 【再掲】</b>	<b>94,498</b>
ウィズコロナ時代の新たな販促活動に対応するため、デジタル技術を活用した販売促進ツールの導入を支援	
<b>(新)成長志向創業者支援 [商工観光労働部企業振興課]</b>	<b>20,000</b>
和歌山県での起業を促進するため、「起業家が起業家を生み育てる」をコンセプトに、成功した起業家と成長意欲の高い創業者や企業後継者等が交流できる機会と場を提供	
<b>わかやまスタートアップ創出 [商工観光労働部産業技術政策課]</b>	<b>2,824</b>
県内経済の活性化・担い手の裾野を広げるため、県内で創業する者を対象に、経営戦略・経営実務など様々な観点からハンズオン支援等を実施	

**スタートアップオフィス [商工観光労働部企業振興課]****16,482**

県内の起業を促進するため、創業準備から起業、自立発展までの段階を支援するインキュベーションオフィスを提供

**(新)「脱炭素！」企業拡大プロジェクト [環境生活部環境生活総務課]****1,868**

脱炭素社会の実現を目指すため、県内企業の経営者を対象に業種別セミナーを開催

**② 農林水産業の振興****県産品の戦略的な販路開拓 [農林水産部食品流通課]****149,501**

県産品の持つ魅力を様々な角度からPRするとともに、県内食品事業者の多様なニーズに応じた販路開拓の支援を行うなど、県産品の戦略的な販路開拓を推進

・県産品販路開拓コーディネート	43,794
・国内大型展示会出展	29,361
・高級ブランド新構築	14,727
・和歌山県農水産物・加工食品輸出促進	59,439
・「おいしい！健康わかやま」定着PR戦略	2,180

**次世代野菜花き産地パワーアップ [農林水産部果樹園芸課]****201,500**

野菜花き産出額の増加を図るため、高度な環境制御システムの導入や災害に強い園芸用ハウスの整備等、生産から販売までの総合的な取組を促進

**日本一の果樹産地づくり [農林水産部果樹園芸課]****111,000**

日本一の果樹産地を目指し、国内外のニーズに対応した戦略品種の早期産地化や輸出産地の育成、スマート農機の導入など生産力の強化を促進

**スマート農業技術導入加速化 [農林水産部農林水産総務課]****12,973**

ICTやロボット技術等の先端技術を有するメーカー等と連携しながら、生産現場でのスマート農業の取組を加速化

**攻めの農業実践支援 [農林水産部経営支援課]****89,010**

協業組織の育成と農協の営農参画を強力に推進するため、生産拡大や販売促進、人材育成等の取組を総合的に支援

**農業経営発展サポート [農林水産部経営支援課]****12,996**

経営発展セミナーやわかやま農業MBA塾の開催、専門アドバイザー派遣等により、地域農業をけん引する強い経営体の育成を支援

**農地流動化支援 [農林水産部経営支援課]****86,667**

規模縮小を希望する農家等からの農地の借入れ又は買入れ、認定農業者等へ貸付け又は売渡しを行う農地中間管理機構に対して助成し、担い手への農地の集積、集約化を推進

**(新)和歌山版遊休農地リフォーム加速化 [農林水産部経営支援課]****49,800**

担い手への農地集約を進めるため、農地中間管理機構が一団農地内の遊休農地の現状復旧・園地条件の改良を行い、貸付けや売渡しを行う取組を支援

**農業労働力確保対策 [農林水産部経営支援課] 【再掲】****2,485**

農業の労働力不足を解消するため、JAグループと連携し、求人情報を発信

**わかやま版新規就農者産地受入体制整備 [農林水産部経営支援課] 【再掲】****22,190**

新規就農者の確保を図るため、産地提案型就農モデルプランにより産地が必要とする人材を募集し受入れを行う取組を支援

**わかやま農業教育一貫プロジェクト [教育委員会県立学校教育課] 【再掲】****2,144**

本県の農業を支える人材を育成するため、農業系高等学校と農林大学校が連携した5年間一貫教育を実施

**農業担い手対策〔農林水産部経営支援課〕****580,034**

就農前後の資金交付や就農後の機械・施設等の導入支援及び青年農業者の交流活動の促進等により、農業の担い手育成・確保を推進

**農林大学校運営〔農林水産部経営支援課、林業振興課〕【再掲】****99,180**

農林業で活躍する人材を育成するため、農林大学校（農学部・林業研修部）を運営

・総務運営〔経営支援課〕	39,822
・養成〔経営支援課〕	15,578
・研修〔経営支援課〕	1,020
・社会人課程〔経営支援課〕	3,267
・農林大学校林業研修部〔林業振興課〕	39,493

**就農支援センター運営〔農林水産部経営支援課〕****11,428**

新たな農業の担い手を確保するため、新規就農の相談、各種研修や就農希望の社会人に対する実践的な訓練など、総合的な支援を行う就農支援センターを運営

・就農支援センター運営	8,161
・就農支援センター社会人課程	3,267

**(新)次世代農業リーダー育成〔農林水産部経営支援課〕****22,217**

次世代リーダーを育成するため、就農希望者の海外農業研修や地域農業の発展を目指す青年農業者の革新的な取組を支援するとともに、農業教育施設の充実を推進

**農作物病害虫対策〔農林水産部果樹園芸課〕****50,127**

県内農作物の病害虫発生予察情報の迅速な提供及び病害虫防除技術の指導並びにクビアカツヤカミキリの被害拡大防止に向けた発生調査や防除対策を支援

**(新)紀州林業収益向上プロジェクト〔農林水産部林業振興課〕【再掲】****100,826**

木材生産現場と製材所等の買い手が直結した取引を可能とするシステムを整備するとともに、森林施業の省力化を図るためのスマート林業機器の導入を支援することで、林業収益の向上を図り、持続可能な林業経営を推進

**低コスト作業システム整備〔農林水産部林業振興課〕****9,400**

高性能林業機械の導入等を支援することにより低コスト林業を推進

**低コスト林業基盤整備サポート〔農林水産部林業振興課〕****84,363**

作業道の整備や高性能林業機械のレンタル等の林業の基盤整備に対する支援

**紀州材の需要拡大の推進〔農林水産部林業振興課〕****153,089**

県内の公共的な施設や住宅の木造・木質化、都市部における展示会への出展に加え、新たな販路開拓などを支援することにより、紀州材の需要拡大を総合的に推進

・紀州材需要拡大対策支援	94,111
・紀州材販路拡大支援	12,978
・攻めの“紀州林業”推進プロジェクト	46,000

**林業の担い手対策と森林整備の推進〔農林水産部林業振興課〕【一部再掲】****81,954**

森林環境譲与税を活用して森林の適切な管理を図るため、最新の研修設備を活用して担い手の確保と育成を強化するとともに、森林整備等を行う市町村を支援

・「わかやまの森」次世代人材確保支援（森林環境譲与税分）	41,081
・森の守り人支援	29,938
・農林大学校林業研修部（森林環境譲与税分）	7,209
・森林・林業雇用総合対策（森林環境譲与税分）	3,726

<b>畜産施設衛生管理強化支援</b> 【農林水産部畜産課】	<b>42, 421</b>
畜産業での衛生管理の強化、食肉処理場でのHACCP対応に加え、スマート畜産の導入による省力化を推進するため、施設整備や機器導入を支援	
<b>スマート養殖漁業推進</b> 【農林水産部資源管理課】	<b>10, 683</b>
養殖漁業の拡大を図るため、IoTを活用した最新技術の導入に取り組む養殖事業者を支援	
<b>産地市場の拠点化支援</b> 【農林水産部水産振興課】	<b>27, 133</b>
産地市場の拠点化に向け、水産物の集約化と市場機能強化を促進する取組を支援	
<b>不漁に強い漁業経営グループ創出</b> 【農林水産部水産振興課】	<b>12, 785</b>
不漁時でも漁業が継続できる足腰の強い漁業経営グループを創出するため、収入源の複合化を図る取組を支援	
<b>次代につなぐ漁村づくり支援</b> 【農林水産部水産振興課】【再掲】	<b>23, 686</b>
漁村の将来像の実現に向けた実行計画に基づき、漁協が実施する新規担い手の確保・育成や、中核的な漁業者の育成を支援	

### ③ 観光産業の振興

<b>わかやま「観光力」推進</b> 【商工観光労働部観光振興課】	<b>219, 040</b>
「和歌山を売り出す」、「和歌山へ招く」、「和歌山でもてなす」を3本柱に、本県の多彩な観光資源を内外に発信し、各種プロモーションやコンベンション誘致を積極的に実施	
<b>サイクリング王国わかやま</b> 【商工観光労働部観光振興課】	<b>29, 276</b>
県内全域で地域の魅力を満喫できる「サイクリング王国わかやま」を全国に発信するため、サイクリングイベントの支援やサイクリングロードの利用を促すためのシステムを構築するとともに、案内ツールの作成やサイクリストに優しい宿の拡大、イベント情報や観光情報の発信などプロモーション活動を展開	
<b>水の国、わかやま。</b> 【商工観光労働部観光振興課】	<b>26, 480</b>
水にまつわる観光資源を、世界遺産をはじめとするブランドと組み合わせて売り出すとともに、豊富な体験コンテンツについてアウトドアを切り口として発信することにより、新たな客層の開拓と誘客促進施策を実施	
<b>わかやま歴史物語</b> 【商工観光労働部観光振興課】	<b>9, 600</b>
神話の時代から近代に至る豊富な歴史や文化を100の旅モデルとして、和歌山ならではの食・温泉・体験などと組み合わせ、わかやまの歴史の楽しみ方を提案することにより、新たな客層の開拓と誘客促進施策を実施	
<b>世界遺産等推進</b> 【商工観光労働部観光振興課】	<b>53, 405</b>
世界遺産と日本遺産の本質的価値を再認識し、次世代に良好な状態で資産を継承するとともに、観光地としての魅力を広く伝え、適切な活用を図るための施策を実施	
<b>国際観光推進</b> 【商工観光労働部観光交流課】	<b>126, 278</b>
外国人観光客の誘致を図るため、東アジア、東南アジア及び欧米豪などをターゲットにしたプロモーション活動を実施	
<b>教育旅行誘致推進</b> 【商工観光労働部観光交流課】	<b>17, 561</b>
将来の来県リピーターとなることが期待できる若年層市場を開拓するため、体験交流型プログラム「ほんまもん体験」を活用した教育旅行誘致活動を実施	
<b>外国人観光客受入環境整備</b> 【商工観光労働部観光交流課】	<b>57, 668</b>
今後のインバウンドの段階的回復に向けて、外国人観光客が快適・安全に県内を周遊できる環境を整備するために、市町村等が実施する観光資源の整備に対する支援、和歌山県版通訳ガイドの育成、多言語電話通訳・簡易翻訳サービスを実施	

<b>外国人観光客受入環境高度化〔商工観光労働部観光交流課〕</b>	<b>15,000</b>
外国人個人観光客が紀伊半島をストレスなく周遊できるよう、交通パス等のデジタル化の強化や公共交通等を活用した移動環境の整備を実施	
<b>(新)日中観光代表者フォーラム〔商工観光労働部観光交流課〕</b>	<b>29,370</b>
日中相互往来の拡大を目的として日中観光代表者フォーラムを開催	
<b>(新)大阪・関西万博和歌山ゾーン構築〔商工観光労働部商工観光労働総務課〕</b>	<b>13,084</b>
2025年に開催される大阪・関西万博における誘客効果を最大限本県にも波及させるよう、関西パビリオン内の和歌山ゾーン設置や県内での機運醸成を図る取組を実施	
<b>民間ロケット発射場周辺地域活性化〔商工観光労働部産業技術政策課〕</b>	<b>41,306</b>
令和4年末に予定されているスペースポート紀伊からのロケット発射に合わせたイベントを開催し、それに伴う渋滞対策を行うとともに宇宙・ロケットをテーマとするシンポジウムを開催	
<b>ジオパーク推進〔環境生活部環境生活総務課〕</b>	<b>76,781</b>
ユネスコ世界ジオパーク認定に向け、南紀熊野ジオパークセンターを拠点に、調査研究、教育普及、観光振興等の取組を推進	
<b>南紀白浜空港管理〔県土整備部港湾空港振興課〕</b>	<b>432,771</b>
南紀白浜空港の利用促進と効率的な運営のため、運営権者による管理運営を実施	
<b>国際便受入機能強化〔県土整備部港湾空港振興課〕</b>	<b>40,000</b>
南紀白浜空港国際線ターミナルビルの建設に伴う既存ターミナルの改修を行い、チャーター便等の受入機能を強化	
<b>クルーズ客船寄港促進〔県土整備部港湾空港振興課〕</b>	<b>12,342</b>
クルーズ客船の寄港回数を増加させ地域振興を図るため、誘致活動を実施	

#### **④ 新しい産業を育む**

<b>民間ロケット発射場周辺地域活性化〔商工観光労働部産業技術政策課〕【再掲】</b>	<b>41,306</b>
令和4年末に予定されているスペースポート紀伊からのロケット発射に合わせたイベントを開催し、それに伴う渋滞対策を行うとともに宇宙・ロケットをテーマとするシンポジウムを開催	
<b>宇宙教育推進〔教育委員会県立学校教育課、義務教育課〕</b>	<b>5,840</b>
ロケット打ち上げをきっかけとして、宇宙を学びたい生徒を県内外から呼び込み、未来を切り拓く人材を育成するため、地元の串本古座高等学校への宇宙専門のコース新設に向けた取組を実施するとともに、児童生徒の宇宙をはじめとする科学への興味・関心を高めるため、ロケット発射見学及びシンポジウム参加等を実施	
<b>I R推進〔企画部企画総務課〕</b>	<b>8,158</b>
地域の特性を生かしたI Rの誘致実現を目指し、必要な業務を実施	
<b>I C T和歌山推進〔商工観光労働部企業立地課〕【再掲】</b>	<b>4,695</b>
I C T企業の更なる誘致と集積を図るため、優れた立地環境や奨励金制度等のP Rを実施	

## 2. 飛躍を支える基盤づくり

### 【1】コロナから暮らしと経済を守る

#### ① 地域医療体制の堅持

<b>感染症対策（感染症病床の確保）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>18,888,706</b>
医療機関において新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病床を確保するための費用を支援	
<b>感染症対策（入院患者受入支援）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>726,608</b>
適切な医療提供体制を確保するため、新型コロナウイルス感染症患者が入院する医療機関を支援	
<b>感染症対策（宿泊療養施設の確保）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>2,043,328</b>
軽症者や無症状者等を受け入れるため、宿泊療養施設を確保	
<b>感染症対策（自宅療養者健康観察）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>1,160,204</b>
自宅療養者に対して、医療機関や宿泊療養施設に入所したときと同じように安心して療養できる環境を確保できるよう、健康観察体制を強化	
<b>感染症対策（感染患者入院医療費）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>307,881</b>
新型コロナウイルス感染症陽性患者等の入院医療費を公費で負担	
<b>感染症対策（認知症等を伴うコロナ患者受入体制支援）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>284,588</b>
認知症等により手厚い看護や介護を必要とする新型コロナウイルス感染症患者に対応する入院受入医療機関の医療従事者を支援	
<b>感染症対策（コロナ特別手当支給）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>419,370</b>
新型コロナウイルス感染症入院患者に対応した医師・看護師等の医療従事者へ特別手当を支給する医療機関に対する支援を実施	
<b>感染症対策（医療従事者宿泊支援）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>5,873</b>
新型コロナウイルス感染症患者に対応する入院受入医療機関の医療従事者が、宿泊施設を利用した場合の費用を負担	
<b>感染症対策（民間へのPCR検査及び抗原検査委託費）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>319,990</b>
契約医療機関において感染症法に基づきPCR検査又は抗原検査を実施した場合の自己負担分を公費で負担	
<b>(新)PCR等検査無料化</b> 【総務部危機管理・消防課】	<b>2,720,000</b>
新型コロナウイルスの感染拡大傾向時に感染に不安を感じる県内在住の無症状者を対象としたPCR検査や抗原定性検査の無料化を実施	
<b>感染症対策（検査試薬購入費）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>201,600</b>
PCR検査に必要な試薬類を購入	
<b>感染症対策（ワクチン接種体制確保）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>36,710</b>
新型コロナウイルスワクチン接種に係る相談窓口を設置	
<b>感染症対策（ワクチン接種医療機関支援）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>202,827</b>
診療所ごとの接種回数の底上げや接種する医療機関数の増加等の取組により、ワクチン接種を促進	
<b>感染症対策（県相談窓口の強化）</b> 【福祉保健部健康推進課】	<b>58,385</b>
新型コロナウイルス感染症に係る県民からの相談に対応するため、看護師又は保健師資格を有するスタッフを配置した専用相談窓口（健康相談）を設置	

<b>感染症対策（保健所機能強化）〔福祉保健部健康推進課〕</b>	<b>38,270</b>
新型コロナウイルス感染症流行期に、外部の医療専門職の人材を活用し、退院患者、濃厚接触者の健康観察業務等を実施することにより、保健所の体制を強化	
<b>救急医療対策〔福祉保健部医務課〕</b>	<b>677,882</b>
救急医療体制の確保と充実を図るため、ドクターヘリの運航及び救命救急センターの運営等を支援するとともに、救急医療情報センターを運営	
<b>特定診療科医師確保対策〔福祉保健部医務課〕</b>	<b>6,000</b>
医師の診療科偏在を解消するため、小児科、精神科又は救急科を専攻した公立大学法人和歌山県立医科大学県民医療卒卒業医師への返還免除付き研修資金の貸与を行うとともに、県外から新たに赴任する精神科医師を対象とした研究資金貸与制度を運用	
<b>(新)産婦人科医師緊急確保対策〔福祉保健部医務課〕</b>	<b>82,000</b>
	<b>(債務負担 148,000)</b>
不足する産婦人科医師の確保を図るため、県内公立病院へ医師を派遣する県外大学を支援するとともに、公立大学法人和歌山県立医科大学に寄附講座を設置	
<b>出産できる環境を堅持するための産科医師支援〔福祉保健部医務課〕</b>	<b>31,440</b>
産科医師確保のため、県内公的病院の産科医療に新たに貢献する医師に対し研究・研修資金を貸与するとともに、分娩を取りやめた開業医や退職医師による公立大学法人和歌山県立医科大学の当直応援に対し支援を実施	
<b>ドクターヘリ格納庫・ヘリ給油施設整備〔福祉保健部医務課〕</b>	<b>317,337</b>
平時の救急医療提供体制の充実及び大規模災害時の救援体制の強化を図るため、コスモパーク加太ヘリポート隣接地にドクターヘリ格納庫及びヘリ給油施設を整備	
<b>環境衛生研究センターの再整備〔環境生活部環境生活総務課〕</b>	<b>61,196</b>
感染症対策等の機能強化を図るため、環境衛生研究センターを再整備	

## ② 事業者支援と雇用対策

<b>中小企業融資制度の充実〔商工観光労働部商工振興課〕</b>	<b>78,267,587</b>
県内中小企業者の資金繰り支援として、新規融資枠900億円を確保するとともに、DXの推進や経営改善に取り組む事業者が活用できる資金の拡充などの制度改正を実施	
<b>県内事業者支援体制一元化〔商工観光労働部商工観光労働総務課〕</b>	<b>85,000</b>
県内における相談支援体制を一元化し、県内事業者の新分野展開や業態転換等の事業再構築を支援	
<b>商工会等窓口強化支援〔商工観光労働部商工振興課〕</b>	<b>134,587</b>
新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた事業者を支援するため、商工会・商工会議所の人員を臨時的に増員し、支援・相談体制を強化	
<b>販促デジタル化促進〔商工観光労働部企業振興課〕【再掲】</b>	<b>94,498</b>
ウィズコロナ時代の新たな販促活動に対応するため、デジタル技術を活用した販売促進ツールの導入を支援	
<b>システムカイゼン促進〔商工観光労働部企業振興課〕【再掲】</b>	<b>204,443</b>
県内中小企業の生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るため、工程管理システムや基幹業務支援システムなどの導入を支援	
<b>地域中小企業応援ファンド〔商工観光労働部企業振興課〕【再掲】</b>	<b>40,000</b>
地域資源の活用や農林漁業者との連携による新商品、新サービスの開発等を支援するため、わかやま産業振興財団が県や金融機関等からの借入金で造成したファンドを運用し、その運用益や県の補助金で中小企業を支援	

<b>わかやま地場産業ブランド力強化支援【商工観光労働部企業振興課】【再掲】</b>	<b>100,482</b>
企画・提案型のビジネスモデルを目指す産地企業の取組について、企画段階から新商品の開発、販売促進に至るまで一貫した支援を実施	
<b>地域課題解決型起業支援【商工観光労働部企業振興課】</b>	<b>98,120</b>
地域に存在する課題を解決するため、その地域で必要とされる事業を行う新たな起業を支援	
<b>ものづくり生産力高度化【商工観光労働部産業技術政策課】【再掲】</b>	<b>100,768</b>
新たな産業創出、産業競争力の強化に向けて、県内ものづくり企業が、デジタル技術を駆使してビジネスモデルを革新するために行う大規模な投資を支援	
<b>飲食・宿泊・サービス業等支援金（第Ⅳ期）【商工観光労働部商工観光労働総務課】</b>	<b>2,466,900</b>
新型コロナウイルス感染拡大の影響により売上げが大幅に減少した事業者に、従業員規模に応じて支援金を支給	
<b>和歌山再就職支援「就活サイクル」プロジェクト【商工観光労働部労働政策課】【再掲】</b>	<b>86,962</b>
和歌山県独自の就活サイクルを企業と協力して構築し、女性、高齢者や都会からのU I ターン希望者等の再就職や若者の就職を促進するため、オンラインも活用して支援策を強化	
<b>産業を支える人づくりプロジェクト【商工観光労働部労働政策課】</b>	<b>57,478</b>
企業と高等学校が連携した産業人材の育成と、応募前企業説明会開催による高校生の県内企業への就職促進及び就職支援協定締結大学との企業説明会の開催などによる大学生等のU I ターン就職の促進	
<b>就職支援プロジェクト【教育委員会県立学校教育課】</b>	<b>41,633</b>
県立高等学校に専門的な知識や経験を有する民間企業経験者等を就職指導員として配置	

### ③ コロナ禍で困難を抱える人への支援

<b>生活困窮者自立支援【福祉保健部福祉保健総務課】</b>	<b>151,658</b>
生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、個々の状況に応じた支援を行うことで、生活困窮状態からの脱却を支援	
<b>人権相談窓口設置【企画部人権政策課】</b>	<b>3,853</b>
人権に関する様々な相談に対応するため、人権局、各振興局及び（公財）和歌山県人権啓発センターに人権相談窓口を設置するとともに、相談担当者の資質向上のための研修を実施	
<b>人権啓発推進【企画部人権施策推進課】</b>	<b>9,940</b>
県民の人権意識の高揚を図るため、（公財）和歌山県人権啓発センターに委託し、様々な人権啓発事業を実施するとともに、座学型の研修会等をオンラインでも対応し、いつでも、誰でも、どこでも学べる機会を提供	
<b>インターネット上の人権侵害対策（啓発）【企画部人権政策課】</b>	<b>2,550</b>
インターネット上の人権侵害を防止するための啓発等を実施	

## 【2】安全・安心で暮らしやすい地域づくり

### ① 子育て環境の充実

<b>保育士人材確保【福祉保健部子ども未来課】</b>	<b>155,571</b>
保育人材不足を解消し待機児童をなくすとともに、保育の質の向上に繋げていくため、潜在保育士の再就職や保育士の労働環境改善への支援、保育士修学資金の貸付け等を実施	

**保育所施設整備支援【福祉保健部子ども未来課】** **237, 659**

子供を安心して育てることができる環境を整備するため、保育所や認定こども園の整備等の支援を実施

・子育て支援特別対策（保育所・認定こども園（保育所機能部分等）の施設整備）	23, 662
・認定こども園施設整備（幼稚園機能部分等の施設整備）	213, 997

**病院内保育所設置促進【福祉保健部医務課】** **50, 759**

病院及び診療所における医療従事者の確保を図るために行う病院内保育施設の設置及び運営に対する支援を実施

**紀州っ子いっぱいサポート【福祉保健部子ども未来課】** **224, 392**

多子を育てる世帯の経済的負担を軽減するため、第2子の一部と第3子以降の子の保育料等の無償化や、就学前児童の一時預かり等の利用料助成を行う市町村を支援

**在宅育児支援【福祉保健部子ども未来課】** **141, 211**

多子を育てる世帯を増やすため、第2子の一部と第3子以降の0歳児を在宅で育てる家庭を支援

**子ども・子育て支援【福祉保健部子ども未来課】** **4, 551, 296**

教育・保育施設の運営や幼児教育・保育の無償化に要する経費を負担するとともに、子育て世代包括支援センターや放課後児童クラブなどの地域子ども・子育て支援事業等を実施する市町村を支援

**3人以上世帯向けの経済的支援【教育委員会総務課、生涯学習課】** **235, 549**

所得制限を設定している支援制度について、3人以上の人数に応じて所得制限を緩和し、世帯の教育費負担を軽減

・全日制高等学校遠距離通学費等補助金【教育委員会総務課】	5, 708
・定時制、通信制修学奨励（教科書等無償給与・修学奨励金）【教育委員会総務課】	4, 965
・和歌山県修学奨励（奨学金・進学助成金）【生涯学習課】	122, 276
・和歌山県大学生等進学支援金（進学支援金）【生涯学習課】	102, 600

**子どもの居場所づくり【教育委員会生涯学習課】** **21, 766**

放課後等に1人で過ごさなければならない子供の居場所づくりを行い、学習支援等を実施する市町村を支援

**地域ふれあいルーム推進【教育委員会生涯学習課】** **14, 549**

放課後や週末等における子供の安全・安心な活動拠点として、放課後子ども教室及び土曜日等子ども教室を開設する市町村を支援

**和歌山子供食堂支援【福祉保健部子ども未来課】** **6, 355**

子供食堂の新規開設等に対する補助及び子供食堂と多機関をつなぐネットワーク構築や子供食堂へのコーディネーター派遣により、子供の居場所づくりを推進

**(新)養育費確保支援【福祉保健部子ども未来課】** **4, 576**

離婚に伴い経済的困難に陥るリスクが高いひとり親家庭に対し、養育費の取決めや支払確保等の支援を実施

**訪問型家庭教育支援【教育委員会生涯学習課】** **13, 888**

地域人材を中心として家庭教育支援チームを形成し、家庭訪問等による個別の相談対応を実施する市町村を支援

**ひとり親家庭訪問支援【福祉保健部子ども未来課】** **4, 958**

ひとり親家庭を対象にアウトリーチ型の訪問支援や、児童扶養手当現況届期間中の出張相談等を行い、ひとり親家庭の孤立を防止

**わかやまひとり親家庭アシスト【福祉保健部子ども未来課】** **5, 172**

就労時等の養育支援や生活支援を行うとともに、自立に向けた相談体制の強化のため、支援員を派遣し、ひとり親家庭の就労と経済的安定を推進

**母子保健推進（妊婦に対する検査費用の補助等）【福祉保健部健康推進課】** **54, 361**

新型コロナウイルスへの感染に対し強い不安を抱えているなどの妊婦の不安を軽減するため、分娩前のウイルス検査費用を助成するとともに、感染した妊産婦に対して助産師、保健師等により寄り添った支援を実施

**こうのとりのサポート [福祉保健部健康推進課]****77, 210**

不妊に悩む夫婦等に対して経済面及び精神面の両面から総合的に支援するため、一般不妊治療費の助成や専門医師等による不妊専門相談等を実施

**結婚・子育て応援企業支援 [福祉保健部子ども未来課]****3, 822**

仕事と家庭を両立しやすい環境づくりを進めるため、わかやま結婚・子育て応援企業同盟の参加企業同士が意見交換する機会を提供するとともに、参加企業の取組を周知

**女性の活躍促進 [環境生活部青少年・男女共同参画課]****2, 856**

企業等における男女共同参画促進のための意識啓発と女性のキャリアアップを支援するとともに、女性の活躍に積極的に取り組む企業・団体を女性活躍企業同盟として組織化し、企業等における取組を推進

**② 支え合う福祉の充実・健康づくり推進****自立支援型ケアマネジメント推進強化 [福祉保健部長寿社会課]****13, 420**

短期集中予防サービスなど、自立支援型ケアマネジメントを推進するため、リハビリ専門職の派遣や改善効果の発信などにより、市町村や介護サービス事業所を支援

**(新) 認知症対策総合推進 (認知症予防推進) [福祉保健部長寿社会課]****20, 236**

認知症発症前の軽度認知障害 (MCI) の高齢者等に対し、健診等を通じて啓発を行うとともに、日常生活相談など認知症疾患医療センターの機能強化や居場所づくりを行う事業所に対する立ち上げ経費を支援

**介護ロボット等導入支援 [福祉保健部長寿社会課、障害福祉課]****175, 814**

介護従事者の離職率の低減を図るため、業務の負担軽減や効率化に繋がる介護ロボット等の導入を行う事業所に対する支援を実施

・介護人材定着促進 [長寿社会課]	171, 314
・障害福祉分野生産性向上推進 [障害福祉課]	4, 500

**介護人材確保対策 [福祉保健部長寿社会課]****14, 998**

高等学校の生徒に対し、介護に関する知識及び技術を修得する機会を創出することにより、介護職場への新規参入を促進

**福祉人材センター運営 (介護福祉士修学資金等貸付) [福祉保健部長寿社会課]****56, 281**

介護人材の円滑な就労と定着を促進するため、介護福祉士養成施設入学者への修学資金の貸付け等を実施

**老人福祉施設整備 [福祉保健部長寿社会課]****1, 895, 281**

特別養護老人ホーム等を整備するとともに、認知症高齢者グループホーム等の地域密着型施設の整備を推進する市町村を支援

**障害者支援施設整備 [福祉保健部障害福祉課]****479, 636**

障害福祉サービス事業所や障害者支援施設の整備を行う事業所に対する支援を実施

**グループホーム充実支援 [福祉保健部障害福祉課]****57, 374**

障害者の地域移行を促進するため、グループホームの整備を行うとともに、支援者 (世話人等) への研修を実施

**(新) 聴覚障害児の早期支援体制整備 [福祉保健部障害福祉課]****13, 711**

乳幼児期 (0~2歳) における聴覚障害を早期発見し、早期支援に繋げる聴覚障害児中核支援拠点を設置

**児童相談所の体制強化 [福祉保健部子ども未来課]****540, 854**

児童相談所の機能と体制を強化するため、付設する一時保護所を新築し環境を整えるとともに、職員の資質向上研修や人員の強化、子供の意見の代弁を行うアドボケイト (意見表明支援員) が定期的に一時保護児童と面談を実施

・相談センター改修	499, 645
・児童相談所体制強化	32, 404
・一時保護所運営管理 (アドボケイト)	8, 805

<b>南紀・はまゆう支援学校再編整備【教育委員会総務課】</b>	<b>1, 057, 061</b>
南紀支援学校・はまゆう支援学校の再編統合に伴う校舎等の建設	
<b>コロナにも負けない介護予防の推進【福祉保健部長寿社会課】</b>	<b>5, 142</b>
高齢者の介護予防、健康増進のため、オンラインを活用した介護予防体操を推進するリーダーの養成や、高齢者向け体操アプリで自宅でも体操ができる環境を整備	
<b>みんなで実践！健康づくり運動ポイント【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>4, 650</b>
生涯にわたり健康を維持するため、楽しく運動習慣の定着を図り健康づくりを推進する「わかやま健康ポイント」専用サイトの運営及び広報等を実施	
<b>健康長寿わかやま県民運動推進【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>14, 125</b>
県民の健康意識の高揚を図るため、わかやま健康と食のフェスタの開催、わかやま健康推進事業所の認定及び学校等での健康教育等を実施	
<b>がん対策推進【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>62, 088</b>
がん診療連携拠点病院等の活動支援や、がん検診未受診者対策として効果的な個別受診勧奨を行うとともに、肺がん対策としての低線量CT検診の実施等、総合的ながん対策を推進	
<b>大腸がん受診率向上対策【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>13, 000</b>
検診受診率が低く、死亡率の高い大腸がんについて、ナッジ理論等を活用して受診率向上につなげるための個別勧奨を実施	
<b>がん検診体制強化【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>7, 068</b>
市町村が実施するがん検診の質の向上を図るため、がん登録データを活用したがん検診の分析・評価を行うとともに、医師、放射線技師など検診に携わる医療関係者に対して研修を実施	
<b>ギャンブル等依存症対策【福祉保健部障害福祉課】</b>	<b>5, 913</b>
ギャンブル等依存症対策の普及啓発等を実施	
<b>総合的な依存症予防教育【教育委員会教育支援課】</b>	<b>1, 796</b>
アルコール、薬物、ギャンブル等の各種依存症等について、児童生徒が正しい知識を身につけることができるよう、教職員への研修や児童生徒及び保護者への啓発を実施	
<b>途切れない犯罪被害者支援強化【環境生活部県民生活課】</b>	<b>3, 016</b>
犯罪被害者等が平穏な生活を営めるように、被害の早期回復と経済的負担の軽減を図るための総合的・計画的な施策を推進	

### **③ 防災・減災対策の推進**

<b>(新)災害対応力強化（災害対応機能強化）【総務部災害対策課】</b>	<b>103, 934</b>
支援自治体等の受入体制の拡充とともに、県災害対策本部総合統制室及び振興局の情報機能強化を図るため、情報共有ネットワーク設備等を整備	
<b>総合防災情報システム運営（総合防災情報システムの再整備）【総務部防災企画課】</b>	<b>1, 018, 639</b>
防災情報の迅速な収集・共有・発信等を行うために運営している総合防災情報システムの再整備を実施	
<b>わかやま防災カパワーアップ【総務部防災企画課】</b>	<b>200, 000</b>
南海トラフ地震等の大規模災害から県民の命を守るため、避難・救助・減災に必要な対策や復興計画の事前策定など市町村が実施する防災対策等を総合的に支援	

**災害時避難促進〔総務部防災企画課〕****5, 624**

県民一人ひとりの安全な避難を促進するため、避難に役立つ機能を備えたスマートフォン向けの防災ポータルアプリ「和歌山県防災ナビ」を運用

**津波から“逃げ切る”ための堤防等の整備〔県土整備部河川課、港湾漁港整備課〕****2, 010, 162**

東海・東南海・南海3連動地震の津波避難困難地域における居住者の避難時間を確保するとともに、津波避難困難地域以外の経済被害を抑え、早期の復旧・復興につなげるため、港湾・漁港・河川の堤防等について耐震・耐津波機能診断を行い、堤防等の嵩上げや耐震化等の整備を実施

・河川整備（津波対策）〔河川課〕	52, 500
・港湾施設整備（津波対策）〔港湾漁港整備課〕	707, 435
・海岸整備（港湾）（津波対策）〔港湾漁港整備課〕	10, 500
・海岸整備（海岸）（津波対策）〔港湾漁港整備課〕	335, 932
・漁港施設整備（津波対策）〔港湾漁港整備課〕	903, 795

**総合的な洪水・土砂災害対策の推進〔県土整備部河川課、砂防課、農林水産部農業農村整備課〕****11, 026, 703**

近年頻発する浸水被害や土砂災害から県民の生命・財産を守るための対策を実施

・河川整備（洪水対策）〔河川課〕	4, 337, 550
・堤防改修（洪水対策）〔河川課〕	630, 000
・砂防事業（土砂災害対策）〔砂防課〕	2, 839, 630
・急傾斜地崩壊対策〔砂防課〕	1, 833, 300
・小規模土砂災害対策〔砂防課〕	290, 900
・砂防修繕〔砂防課〕	231, 550
・砂防調査〔砂防課〕	33, 911
・総合土砂災害対策情報システム整備〔砂防課〕	27, 195
・国営事業等負担金（国営総合農地防災事業和歌山平野地区）〔農業農村整備課〕	802, 667

**大規模土砂災害対策研究啓発推進〔県土整備部砂防課〕****8, 865**

和歌山県土砂災害啓発センターにおいて、国と協働して大規模土砂災害に関する調査・研究活動を推進するとともに、その研究成果や過去の土砂災害に関する教訓を広く啓発

**県営ため池等整備〔農林水産部農業農村整備課〕****1, 040, 214**

老朽化したため池の地震や大雨による決壊を防ぎ、県民の安全を確保するため、地域の実情に即した計画に基づき、ため池を改修

**(新)河川整備（画像解析技術を利用した流量観測）〔県土整備部河川課〕【再掲】****60, 000**

河川監視カメラの画像データを解析して河川流量を自動的・連続的に観測することにより、治水計画の立案や洪水予報等に活用するとともに、洪水時の観測作業の安全性を確保

**(新)道路維持（通行規制情報の提供サービスの向上）〔県土整備部道路保全課〕****50, 000**

道路利用者が道路通行規制情報（県管理道路）をカーナビ等で認知するまでの時間を短縮するため、県道路情報システムを改修

**(新)道路保全（電光掲示板等による異常気象時における道路通行規制の迅速化）〔県土整備部道路保全課〕【再掲】****166, 000**

規制基準雨量に達した場合等に、迅速に通行規制中であることを道路利用者に周知するため、異常気象時における道路通行規制区間の前後に、遠隔から操作できる電光掲示板等を設置

**(新)河川整備（水害リスク情報の高度化）〔県土整備部河川課〕****7, 000**

市町村のまちづくりの検討に必要なハザード情報を充実させるため、災害想定最大規模や計画規模だけでなく、多段階（高頻度、中頻度）の浸水想定区域図を作成

**(新)河川調査（航空測量データを活用した河川管理の高度化）〔県土整備部河川課〕****30, 000**

データに基づく効率的な浚渫や橋梁・護岸等の構造物周辺の地形把握による安全性点検のため、陸域と水域をシームレスに測量できる航空レーザ測量を実施

**住宅耐震化促進【県土整備部建築住宅課】** **168,591**  
大規模地震発生時の住宅倒壊等による人的被害を軽減するため、住宅の耐震診断や設計、改修、津波避難困難地域から移転する際の住宅の除却等に対する助成を実施するとともに、耐震診断実施済みの方への個別相談や補強計画の提案等を支援

**緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援【県土整備部建築住宅課】** **174,392**  
地震時の建築物倒壊による緊急輸送道路の閉塞を防ぐため、沿道建築物に耐震診断を義務づけし、併せて設計・改修に対する助成を実施

**(新)水道応急給水車両緊急整備【環境生活部食品・生活衛生課】** **35,000**  
災害や事故などの非常時に効率的な応急給水を行うため、加圧式給水車を整備する市町村を支援

**(新)大規模災害時における災害対処能力の強化【警察本部】** **50,027**  
大規模災害時の対処能力の強化のため、水中ドローンや水中ソナーの導入、既存ドローンへの音声誘導装置やLEDライトなどを増設

#### **④ 防犯対策・交通安全の推進**

**(新)横断歩道利用者の安全確保対策の強化【警察本部】** **50,743**  
交通事故抑止と県民の交通安全意識の向上のため、小学校等周辺の摩耗している横断歩道の早期補修を実施

**歩道整備の加速化【県土整備部道路保全課】** **2,602,650**  
自動車や二輪車の交通量が多く危険な箇所を歩行者が安心して歩けるように、歩道整備を計画的かつ効率的に推進

**総合的なサイバーセキュリティ対策の強化【警察本部】** **77,714**  
**(債務負担 97,859)**  
サイバー空間における安全・安心を確保するため、解析体制の高度化を図るとともに、サイバー捜査及び電磁的記録の解析に従事するサイバー人材の育成を推進

**AI技術を活用した映像解析システム【警察本部】【再掲】** **66,630**  
重要凶悪事件等の犯人を迅速に追跡し、その早期検挙を図るため、AI技術を用いた防犯カメラの映像の解析などができるシステムを運用

**青少年健全育成総合対策【環境生活部青少年・男女共同参画課】** **4,058**  
青少年の自撮り画像被害防止対策や20歳未満の者の喫煙防止に関する対策等を実施

**青少年ネット安全・安心のための環境整備【環境生活部青少年・男女共同参画課】** **9,916**  
青少年が安全に安心してインターネットを利用できるよう、情報モラル講座やネットフォーラムを実施するとともに、ネットパトロールやネットトラブル相談窓口による有害情報対策等を実施

#### **⑤ 人口減少時代における生活環境の提供**

**浄化槽設置整備【県土整備部下水道課】** **288,608**  
生活排水対策を更に強化することにより公共用水域の水質保全を推進するため、合併処理浄化槽の導入を支援

**水道施設整備指導【環境生活部食品・生活衛生課】** **851,673**  
将来にわたり安全な水を安定的に供給するため、水道施設の耐震化整備や管路更新等を行う市町村を支援

**プラスチックごみ対策【環境生活部循環型社会推進課】** **24,057**  
和歌山県ごみの散乱防止に関する条例に基づく監視・取締りや教育・啓発、海岸等の一斉清掃及び県民運動としてのプラスチックごみ削減を推進

**海岸漂着物等地域対策推進**【環境生活部循環型社会推進課】 **9, 186**  
 海岸における良好な景観と環境の保全を図るため、海岸漂着物等の発生抑制対策及び組成調査並びに市町村が行う海岸漂着物対策への支援を実施

**不法投棄監視カメラによる廃棄物投棄の抑止**【環境生活部循環型社会推進課】 **2, 233**  
 廃棄物の不法投棄抑止、不法投棄者の特定・摘発を強化するため、不法投棄頻発箇所とその周辺に複数の監視カメラを設置

### 【3】飛躍を支える人と地域を創る

#### ① 次代を担う人材の育成

**宇宙教育推進**【教育委員会県立学校教育課、義務教育課】【再掲】 **5, 840**  
 ロケット打ち上げをきっかけとして、宇宙を学びたい生徒を県内外から呼び込み、未来を切り拓く人材を育成するため、地元の串本古座高等学校への宇宙専門のコース新設に向けた取組を実施するとともに、児童生徒の宇宙をはじめとする科学への興味・関心を高めるため、ロケット発射見学及びシンポジウム参加等を実施

**(新)スタンフォード大学遠隔講座**【教育委員会県立学校教育課】 **10, 404**  
 世界に挑戦しようとする高校生リーダーを育成するため、スタンフォード大学と共同で同時双方向型のオンライン遠隔講座を実施

**きのくにICT教育（ステップアッププログラム）**【商工観光労働部企業振興課】【再掲】 **5, 229**

**きのくにICT教育**【教育委員会総務課】【再掲】 **76, 596**  
 小学校から高等学校まで体系化したプログラミング教育をより効果的に実施するため、プログラミング教育支援員の派遣や教員研修等を実施

**オンライン授業で学びの深化**【教育委員会総務課】【再掲】 **34, 595**  
 オンライン学習等で活用する授業動画を作成し、全ての県立学校でICTを活用した質の高い授業を展開

**きのくに学力向上総合戦略**【教育委員会義務教育課】 **55, 521**  
 小中学生の学力向上に向け、本県独自の学習到達度調査を実施するとともに、教員の授業力向上や管理職の学校経営力向上のための先進地域への教員派遣及び研修を実施

**きのくに学力定着フォローアップ**【教育委員会義務教育課】 **9, 308**  
 優れた教育実践力を持つ退職教員等をアドバイザーとして課題のある学校に派遣し、授業改善など学力向上の取組を支援

**スポーツ好循環の創出**【教育委員会スポーツ課】 **234, 092**  
 ジュニア選手育成・少年選手強化、成年選手強化、指導者養成、スポーツ医・科学サポートの重点施策を中心に、高い競技力を維持・向上するための取組を実施

・ゴールデンキッズ発掘プロジェクト	16, 933
・ジュニア活性化推進	1, 128
・ジュニアハイスクール指定	9, 290
・ハイスクール強化校指定	25, 500
・トップアスリート育成	143, 332
・コーチスキルアップ	13, 717
・スポーツ医・科学サポート	24, 192

**さあ スポーツだ！プロジェクト**【教育委員会スポーツ課】 **10, 252**  
 生涯にわたってスポーツに親しむ気運を醸成するため、わかやまりレーマラソンやマスターズスポーツ体験会を開催

**和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会開催**【教育委員会スポーツ課】 **24, 065**  
 各市町村の小中学生の代表選手によるチーム対抗の駅伝競走大会を開催

- (新)わかやまスクールパワーアップ【教育委員会総務課】** **10,093**  
 県長期総合計画及び県教育振興基本計画が目指す将来像の実現を図るため、県内の公立学校が独自に実施する取組等を支援
- ふるさと教育の充実【教育委員会義務教育課】** **7,584**  
 児童生徒のふるさと和歌山に対する興味・関心を深め、ふるさとを愛する心を育むため、「わかやま何でも帳」等を活用したふるさと教育を推進
- 挑戦！わかやまの歴史【教育委員会文化遺産課】** **4,930**  
 和歌山の歴史や文化財に関するクイズ大会の開催及び県立博物館において子供たちを対象とした「けんぱく・こどもゼミ」を運営
- 不登校等総合対策【教育委員会教育支援課】** **397,823**  
 不登校等の未然防止、早期発見・早期対応のため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、不登校児童生徒支援員の配置等を実施
- 学びのセーフティネット【教育委員会教育支援課、人権教育推進課】** **90,977**  
 長期欠席児童生徒にICTの活用や訪問支援員等による学習支援を行うとともに、年齢、国籍等に関係なく、学べる機会を提供するために実施する学び直し講座を開設
- 総合的な依存症予防教育【教育委員会教育支援課】【再掲】** **1,796**  
 アルコール、薬物、ギャンブル等の各種依存症等について、児童生徒が正しい知識を身につけることができるよう、教職員への研修や児童生徒及び保護者への啓発を実施

## ② 豊かな自然・文化の継承

- 生物多様性と和歌山戦略推進プロジェクト【環境生活部環境生活総務課】** **24,702**  
 生物多様性と和歌山戦略を推進するため、生物多様性の保全を担う人材の育成や保全に係る普及啓発等を実施
- ジオパーク推進【環境生活部環境生活総務課】【再掲】** **76,781**  
 ユネスコ世界ジオパーク認定に向け、南紀熊野ジオパークセンターを拠点に、調査研究、教育普及、観光振興等の取組を推進
- 自然公園等保護対策【環境生活部環境生活総務課】** **2,975**  
 自然公園等の優れた自然環境の保全、管理を行うとともに、適正な利用を推進
- (新)紀の国わかやま文化祭を契機とした文化芸術のさらなる発展・継承【企画部文化学術課】** **11,352**  
**文化・スポーツ振興助成【企画部文化学術課】** **23,928**  
 紀の国わかやま文化祭で築かれた文化団体間の交流、活動を継続するため、きのくに文化月間を創設し、県内での文化事業を集中的に実施するとともに、次世代を担う小中高生の文化表彰を創設するほか、助成事業の拡大により障害のある方の芸術活動への参加を促進
- (新)紀南地方の美術館との合同展覧会【教育委員会文化遺産課】** **22,509**  
 県と田辺市が連携し、県立近代美術館と田辺市立美術館・熊野古道なかへち美術館において、合同展覧会・ワークショップを開催
- (新)和歌山博物館施設デジタル化計画【教育委員会文化遺産課】【再掲】** **15,119**  
**(債務負担 984)**  
 和歌山県が誇る文化遺産の魅力を発信するため、県立近代美術館、県立博物館及び県立紀伊風土記の丘の収蔵品等のデータベースを整備し、デジタルコンテンツとして公開
- 近畿高等学校総合文化祭開催【教育委員会県立学校教育課】** **45,900**  
 近畿を中心とした2府8県の高校生による芸術文化活動の発表の場として、近畿高等学校総合文化祭を開催

**紀伊風土記の丘新館建設 [教育委員会文化遺産課]** **142,597**

県立考古民俗博物館（仮称）の再編整備に向けた新館建設基本設計業務等を実施

**(新)自然博物館新館建設 [教育委員会文化遺産課]** **10,000**

県立自然博物館の新館建設に係る基本計画を作成

**(新)インド・マハラシュトラ州との友好交流促進 [企画部国際課]** **17,649**

2022年に日本とインドの国交樹立70周年、インド独立75周年を迎え、2023年に県とマハラシュトラ州の覚書締結10周年を迎えることから、訪問団等の相互派遣や各種交流事業を実施

**四川省友好提携締結記念 [企画部国際課]** **14,842**

四川省との友好県省提携締結を記念として観光、防災・減災、青少年等の各分野において交流を実施し、友好関係の発展と交流を促進

### ③ 魅力ある地域づくり

**未利用建築物の除却・跡地活用等促進 [県土整備部建築住宅課]** **5,500**

**空き家対策の促進 [県土整備部建築住宅課]** **2,000**

空き家所有者への活用方法等に関する相談会の開催等、中古住宅の流通を促進するための取組を実施するとともに、一定規模以上の未利用建築物を除却し、跡地の有効活用に取り組む市町村を支援

**住宅耐震化促進 [県土整備部建築住宅課] 【再掲】** **168,591**

大規模地震発生時の住宅倒壊等による人的被害を軽減するため、住宅の耐震診断や設計、改修、津波避難困難地域から移転する際の住宅の除却等に対する助成を実施するとともに、耐震診断実施済みの方への個別相談や補強計画の提案等を支援

**地域生活交通確保支援 [企画部総合交通政策課]** **8,184**

人口減少や高齢化が進む中、地域の公共交通網を維持していくため、市町村が行う地域に適した交通体系の再構築を支援

### ④ 成長を支えるインフラ整備

**道路ネットワークの整備 [県土整備部道路政策課、道路建設課、道路保全課]** **34,003,767**

・高速道路ネットワーク等の整備 [道路政策課]	10,177,132
・府県間道路、ICアクセス道路の整備 [道路建設課]	2,100,000
・幹線道路網の重点整備 [道路建設課]	13,977,710
・都市内道路、基本的な生活に不可欠な道路の整備 [道路建設課]	5,410,285
・京奈和関空連絡道路調査業務 [道路政策課]	8,000
・道路保全（地震・風水害対策） [道路保全課]	1,346,250
・道路保全（老朽化対策） [道路保全課]	984,390

**国際便受入機能強化 [県土整備部港湾空港振興課] 【再掲】** **40,000**

南紀白浜空港国際線ターミナルビルの建設に伴う既存ターミナルの改修を行い、チャーター便等の受入機能を強化

**あやの台北部用地開発 [商工観光労働部企業立地課] 【再掲】** **1,403,305**

南海電気鉄道（株）、橋本市及び県で共同開発するあやの台北部用地の造成工事等について、事業主体の橋本市を支援

#### 4 特別会計予算のあらまし

特別会計は、特定の事業について、その事業の収支状況を明確にするため、一般会計と分離して設けられた会計です。

#### 第6表 特別会計別当初予算額

(単位：千円、%)

会計名	令和4年度当初予算				令和3年度 当初予算 (B)	増減額 A-B (C)	伸率 C/B
	予算額 (A)	財源内訳					
		国庫支出金	一般会計繰入金	その他			
農林水産振興資金	211,577	-	283	211,294	218,425	▲6,848	▲3.1
中小企業振興資金	557,580	-	-	557,580	172,366	385,214	223.5
母子父子寡婦福祉資金	152,755	-	10,000	142,755	184,834	▲32,079	▲17.4
修学奨励金	210,947	-	-	210,947	230,391	▲19,444	▲8.4
職員住宅	176,794	-	-	176,794	190,044	▲13,250	▲7.0
国民健康保険	102,863,212	31,466,011	6,808,384	64,588,817	104,544,399	▲1,681,187	▲1.6
県営競輪事業	18,599,174	-	-	18,599,174	15,320,937	3,278,237	21.4
県営港湾施設管理	507,975	-	-	507,975	509,824	▲1,849	▲0.4
市町村振興資金	845,409	-	22,866	822,543	841,541	3,868	0.5
自動車税証紙	1,056,000	-	-	1,056,000	807,000	249,000	30.9
用地取得事業	3,323,637	-	9,050	3,314,587	4,838,516	▲1,514,879	▲31.3
公債管理	104,922,036	-	67,752,468	37,169,568	105,151,054	▲229,018	▲0.2
小計	233,427,096	31,466,011	74,603,051	127,358,034	233,009,331	417,765	0.2
県立こころの医療センター事業	2,586,410	-	983,453	1,602,957	2,679,727	▲93,317	▲3.5
工業用水道事業	2,412,017	-	-	2,412,017	1,724,525	687,492	39.9
土地造成事業	2,517,804	-	157,000	2,360,804	1,663,032	854,772	51.4
流域下水道事業	3,889,441	304,775	845,773	2,738,893	3,777,262	112,179	3.0
小計	11,405,672	304,775	1,986,226	9,114,671	9,844,546	1,561,126	15.9
合計	244,832,768	31,770,786	76,589,277	136,472,705	242,853,877	1,978,891	0.8

## II 令和3年度下半期の予算のあらまし

用語解説10

### 1 予算の補正状況

(1) 一般会計予算について

当初予算額	6,120億2,127万2千円
補正額	1,024億8,562万円
（上半期	395億 126万8千円）
（下半期	629億8,435万2千円）
最終予算額	7,145億 689万2千円

一般会計予算の補正状況及び内容は、第7表、第8表及び第9表のとおりとなっています。

第7表 令和3年度一般会計予算款別補正状況

款	(歳入)															(歳入:千円、%)	
	上半期							下半期							増減比較		
	令和3年度 当初予算額	4月補正 補正額	5月補正(専決) 補正額	6月補正 補正額	9月補正 補正額	9月補正(追加) 補正額	12月補正(その1) 補正額	12月補正(その2) 補正額	12月補正(追加) 補正額	12月補正(専決) 補正額	2月補正 補正額	2月補正(追加) 補正額	令和3年度 最終予算額	令和2年度 最終予算額	A-B (C)	C/B	
1. 県税	90,164,100	-	-	-	-	-	-	-	-	7,027,200	-	-	97,191,300	93,137,500	4,054,100	4.4	
2. 地方消費税清算金	41,749,000	-	-	-	-	-	-	-	-	1,937,000	-	-	43,686,000	40,294,000	3,392,000	8.4	
3. 地方譲与税	12,503,000	-	-	-	-	-	-	-	-	4,853,000	-	-	17,356,000	15,781,000	1,575,000	10.0	
4. 地方特別交付金	504,000	-	-	-	-	-	-	-	-	100,154	-	-	604,154	641,045	▲36,891	▲5.8	
5. 地方交付税	170,100,000	-	-	-	599,843	1,013,226	255,446	1,486,790	5,820,062	14,744,787	1,710,500	175,029,977	175,029,977	20,500,677	11.7		
6. 交通安全対策特別交付金	188,000	-	-	-	-	-	-	-	-	▲4,000	-	184,000	185,000	▲1,000	▲0.5		
7. 分租金及び負担金	835,943	850	-	850	19,410	-	1,900	235,158	-	4,017	-	1,166,320	1,166,320	▲83,942	▲5.5		
8. 使用料及び手数料	5,995,470	-	-	20,480	-	-	-	-	-	▲80,350	-	5,995,600	5,975,566	▲39,966	▲0.7		
9. 国庫支出金	92,453,185	2,000,000	3,010,585	11,492,231	12,542,910	1,828,245	642,822	20,081,478	1,032,700	▲6,143,338	-	158,859,354	158,859,354	▲14,674,885	▲9.2		
10. 財産収入	400,230	-	-	-	-	-	-	-	-	▲28,016	-	372,214	927,171	▲554,957	▲59.9		
11. 寄附金	85,540	-	-	-	-	-	-	-	-	137,161	-	222,701	544,799	▲322,098	▲59.1		
12. 繰入金	11,105,105	-	-	225,108	-	-	50,550	-	-	▲5,101,785	-	6,278,978	9,693,125	▲3,414,147	▲35.2		
13. 繰越金	1	-	-	-	-	-	-	-	-	13,850,835	-	13,850,836	6,703,009	7,147,827	106.6		
14. 諸収入	103,684,298	-	-	-	-	-	-	58,160	-	18,260	-	103,760,718	92,319,188	11,441,530	12.4		
15. 県債	82,254,300	-	-	7,400	4,358,300	-	15,700	16,345,300	-	▲18,728,110	-	84,252,890	99,575,000	▲15,322,110	▲15.4		
歳入合計	612,021,272	2,000,000	3,010,585	11,725,589	17,540,943	2,216,500	965,918	38,208,886	1,052,700	12,586,815	1,710,500	714,506,892	700,828,754	13,680,138	2.0		

第8表 令和3年度一般会計予算款別補正状況

(単位:千円、%)

款	令和3年度 当初予算額	上半期												令和3年度 最終予算額	増減比較	
		上半期						下半期							A-B (C)	C/B
		4月補正 補正額	4月補正(専決) 補正額	5月補正(専決) 補正額	6月補正 補正額	9月補正 補正額	9月補正(追加) 補正額	12月補正(その1) 補正額	12月補正(その2) 補正額	12月補正(追加) 補正額	12月補正(専決) 補正額	2月補正 補正額	2月補正(追加) 補正額	令和3年度 最終予算額	A-B (C)	C/B
1. 議会費	1,281,677	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲48,522	-	1,233,155	▲15,784	▲ 1.3
2. 総務費	31,498,183	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,619,533	-	-	32,758,502	16,680,798	50.9
3. 民生費	78,276,416	-	-	-	250,484	4,282,652	68,279	583,883	756,185	72,800	▲2,868,939	-	-	95,640,541	▲14,875,464	▲ 15.6
4. 衛生費	31,341,577	-	-	-	6,255,164	-	583,883	-	-	-	3,240,058	-	-	35,850,309	5,543,173	15.4
5. 労働費	1,370,325	-	-	-	18,869	19,875	-	-	-	-	▲57,486	-	-	1,275,987	74,696	5.8
6. 農林水産業費	24,061,681	-	-	-	18,869	19,875	-	-	-	-	▲1,663,145	-	-	28,009,880	▲2,478,938	▲ 8.9
7. 商工費	107,194,421	2,000,000	3,010,585	3,007,651	4,967,614	2,021,470	38,500	19,000	1,052,700	5,620,062	1,046,643	1,710,500	111,295,839	26,512,278	23.8	
8. 土木費	72,064,089	-	-	-	8,500	10,954,126	19,000	28,361,687	-	-	▲7,060,987	-	-	122,526,912	▲18,180,497	▲ 14.8
9. 警察費	28,207,940	-	-	-	224,858	-	-	-	-	-	▲350,099	-	-	28,807,971	▲725,272	▲ 2.5
10. 教育費	109,587,509	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲1,738,426	-	-	107,855,383	▲11,405,135	▲ 9.6
11. 災害復旧費	9,244,407	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲6,531,278	-	-	4,517,915	▲1,804,786	▲ 38.9
12. 公債費	72,048,518	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,765,024	-	-	74,861,258	10,162,284	13.6
13. 諸支出金	45,644,529	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,234,439	-	-	44,676,183	4,202,785	9.4
14. 予備費	200,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200,000	-	-	
歳出合計	612,021,272	2,000,000	3,010,585	3,007,651	11,725,689	17,540,943	965,918	38,206,886	1,052,700	5,620,062	12,586,815	1,710,500	700,826,754	13,680,138	2.0	

第9表 令和3年度一般会計予算性質別補正状況

(単位：千円、%)

款	令和3年度 当初予算額	上半期												令和3年度 取替予算額	令和2年度 取替予算額	増減比較		
		上半期						下半期								A-B (C)	C/B	
		4月補正 補正額	4月補正(専決) 補正額	5月補正(専決) 補正額	6月補正 補正額	9月補正 補正額	9月補正(追加) 補正額	12月補正(その1) 補正額	12月補正(その2) 補正額	12月補正(追加) 補正額	12月補正(専決) 補正額	2月補正 補正額	2月補正(追加) 補正額					
1. 消費的経費	327,615,728	2,000,000	3,010,585	3,007,651	11,066,380	6,344,477	2,216,500	2,841,471	289,565	6,178,786	1,052,700	5,820,062	7,986,779	1,710,500	380,951,164	138,204,378	▲ 3,170,425	5.4
(1)人件費	136,347,554	-	-	-	592	-	-	-	-	-	-	-	▲1,314,103	-	135,033,453	21,812,356	▲ 213,388	▲ 2.3
(2)物件費、維持補修費	21,534,464	-	-	-	648,445	-	-	1,287	1,287	1,387	-	-	▲159,849	-	22,025,744	213,388	-	1.0
(3)その他	169,733,710	2,000,000	3,010,585	3,007,651	10,417,413	6,344,477	2,216,500	2,841,471	288,278	6,177,389	1,052,700	5,820,062	9,460,731	1,710,500	223,891,467	22,358,739	▲ 33,583,651	11.1
2. 投資的経費	106,455,430	-	-	-	659,229	11,196,466	-	-	615,803	32,028,100	-	-	▲17,105,606	-	133,849,422	167,433,073	▲ 31,778,865	▲ 20.1
(1)普通建設事業	97,211,023	-	-	-	659,229	11,196,466	-	-	615,803	32,028,100	-	-	▲10,574,328	-	131,136,293	162,915,158	▲ 31,778,865	▲ 19.5
補助	60,178,056	-	-	-	436,020	11,114,566	-	-	596,803	27,906,606	-	-	▲6,439,094	-	93,792,957	111,602,674	▲ 17,809,717	▲ 16.0
単独	24,200,434	-	-	-	223,209	81,900	-	-	19,000	4,121,494	-	-	▲898,122	-	23,716,421	36,789,928	▲ 13,073,507	▲ 35.5
国直轄	12,832,533	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲3,327,112	-	13,626,915	14,522,556	▲ 895,641	▲ 6.2
(2)災害復旧事業	9,244,407	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲6,531,278	-	2,713,129	4,517,915	▲ 1,804,786	▲ 39.9
補助	8,904,407	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲6,239,279	-	2,665,128	3,895,911	▲ 1,230,783	▲ 31.6
単独	340,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲292,000	-	48,000	292,795	▲ 154,795	▲ 76.3
国直轄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	419,209	▲ 419,208	▲ 100.0
(3)失業対策事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3. 公債費	71,981,075	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	84,762,064	74,615,335	10,146,729	13.6
4. 繰出金	6,621,477	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	238,020	-	6,859,497	6,758,218	101,279	1.5
5. その他	99,347,562	-	-	-	-	-	-	-	50,550	-	-	-	-	-	108,084,745	90,470,666	17,614,079	19.5
繰出合計	612,021,272	2,000,000	3,010,585	3,007,651	11,725,689	17,540,943	2,216,500	2,841,471	965,918	38,206,886	1,052,700	5,820,062	12,586,815	1,710,500	714,506,892	700,825,754	13,680,138	2.0

(2) 特別会計予算について

企業会計を除く特別会計予算については、

当初予算額	2, 330億	933万1千円
補正額	203億1, 900万1千円	
（上半期		—
）下半期	203億1, 900万1千円	
最終予算額	2, 533億2, 833万2千円	

また、企業会計予算については、

当初予算額	98億4, 454万6千円	
補正額	▲5億9, 468万1千円	
（上半期		—
）下半期	▲5億9, 468万1千円	
最終予算額	92億4, 986万5千円	

特別会計予算の補正状況及び内容は、第10表のとおりとなっています。

第10表 令和3年度特別会計予算補正状況

(単位：千円、%)

会 計 名	令和3年度 当初予算額	上半期										令和3年度 最終予算額 (A)	令和2年度 最終予算額 (B)	増 減 比 較				
		1 2月					2月							A-B (C)	C/B			
		4月補正 補正額	4月補正 (専決) 補正額	5月補正 補正額	6月補正 補正額	9月補正 補正額	1 2月補正 (その1) 補正額	1 2月補正 (その2) 補正額	1 2月補正 (追加) 補正額	1 2月補正 (専決) 補正額	2月補正 補正額					2月補正 (追加) 補正額		
農林水産振興資金	218,425	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲ 106,997	-	111,428	181,188	▲ 69,760	▲ 38.5
中小企業振興資金	172,366	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8,302	-	180,668	473,931	▲ 293,263	▲ 61.9
母子父子寡婦福祉資金	184,834	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	184,834	201,195	▲ 16,361	▲ 8.1
修学奨励金	230,391	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25,793	-	256,184	317,786	▲ 61,602	▲ 19.4
職員住宅	190,044	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19,654	-	209,698	201,935	7,763	3.8
国民健康保険	104,544,399	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,581,984	-	107,126,383	103,711,834	3,414,549	3.3
県営競輪事業	15,320,937	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,111,771	-	21,432,708	16,101,381	5,331,327	33.1
県営港湾施設管理	509,824	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72,348	-	582,172	966,247	▲ 384,075	▲ 39.7
市町村振興資金	841,541	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,150	-	853,691	846,541	7,150	0.8
自動車税証紙	807,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲ 32,000	-	775,000	788,000	▲ 13,000	▲ 1.6
用地取得事業	4,838,516	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲ 1,146,258	-	3,692,258	3,480,032	212,226	6.1
公債管理	105,151,054	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,772,254	-	117,923,308	116,988,003	935,305	0.8
小 計	233,009,331	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20,319,001	-	253,328,332	244,258,073	9,070,259	3.7
県立こころの医療センター事業	2,679,727	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22,773	-	2,702,500	2,508,827	193,673	7.7
工業用水道事業	1,724,525	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲ 854,103	-	1,370,422	1,418,305	▲ 47,883	▲ 3.4
土地造成事業	1,663,032	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲ 457,065	-	1,205,967	676,916	529,051	78.2
流域下水道事業	3,777,262	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	345,727	-	3,970,976	4,346,306	▲ 375,330	▲ 8.6
小 計	9,844,546	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲ 940,408	-	9,249,865	8,950,354	299,511	3.3
合 計	242,853,877	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19,378,593	-	262,578,197	253,208,427	9,369,770	3.7

## 2 繰越予算の状況

令和2年度予算のうち用地の選定、取得に日時を要したことなどにより、年度内に支出を終えることが難しいと見込まれるものについては、令和3年度に繰り越して使用することとしました。

その状況は、第11表のとおりとなっています。

### 第11表 令和2年度予算繰越状況

(一般会計)

(単位：千円)

区分 款名	予算額	財源内訳							
		国庫 支出金	分担金及 び負担金	寄附金	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
総務費	3,090,587	643,115	—	—	—	—	21,063	2,187,300	239,108
民生費	828,574	95,927	—	—	—	313,600	—	378,300	40,747
衛生費	188,606	25,790	—	—	—	92,625	—	67,600	2,591
労働費	27,298	27,298	—	—	—	—	—	—	—
農林水産業費	8,033,986	4,869,928	254,164	—	—	—	80,051	2,423,300	406,543
商工費	1,513,568	1,511,271	—	—	—	—	—	—	2,297
土木費	71,289,421	36,773,535	308,476	—	—	—	203,478	31,560,200	2,443,732
警察費	40,575	6,750	—	—	—	—	—	26,300	7,525
教育費	336,653	201,904	—	—	—	—	—	108,000	26,749
災害復旧費	2,208,071	1,568,233	—	—	—	—	—	590,600	49,238
合計	87,557,339	45,723,751	562,640	—	—	406,225	304,592	37,341,600	3,218,530

(特別会計)

(単位：千円)

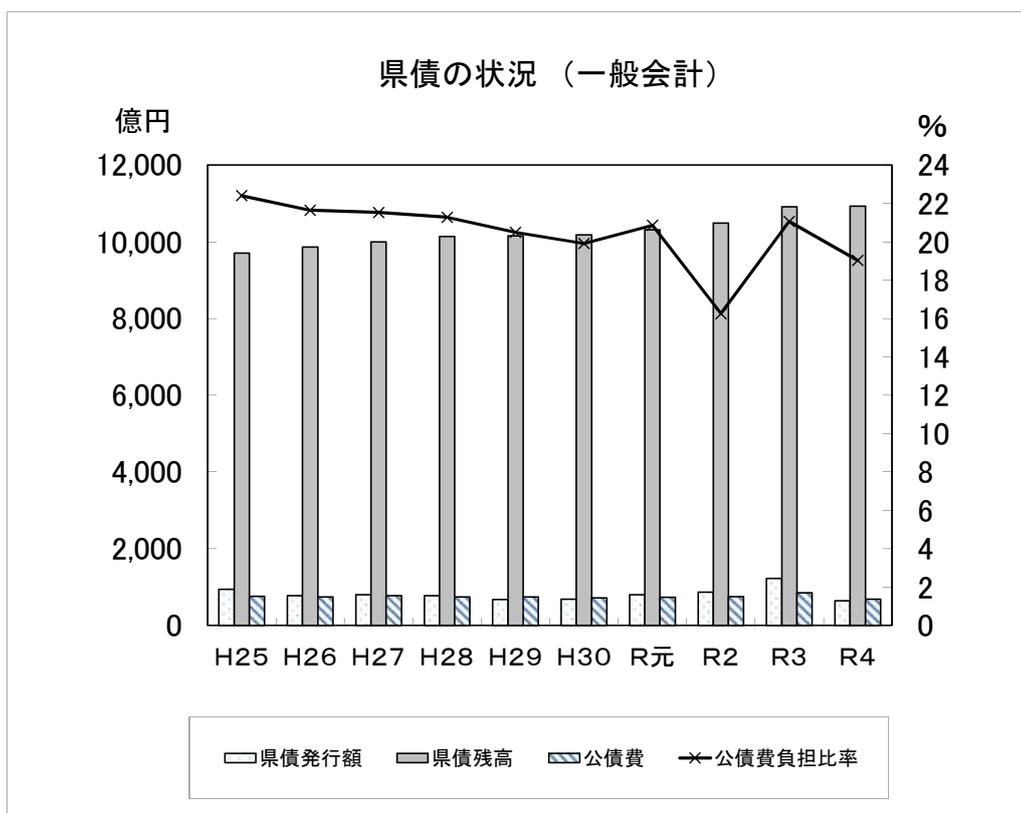
区分 会計名	予算額	財源内訳							
		国庫 支出金	分担金及 び負担金	寄附金	財産収入	繰越金	諸収入	県債	繰入金
用地取得事業	162,000	—	—	—	—	—	—	162,000	—
合計	162,000	—	—	—	—	—	—	162,000	—

### Ⅲ 県債及び一時借入金の状況

#### 1 県債について

本県における令和4年度末の県債の現在高見込額は、一般会計で1兆931億535万8千円、特別会計で223億5,651万8千円、その合計は、1兆1,154億6,187万6千円で前年度末残高に比べて、13億7,490万6千円の増加となり、県民一人当たりの県債(借入金)残高は約119万円になる見込みです。

なお、使途別現在高の状況は第12表のとおりとなっています。



(注) R2以前は決算額。R3、R4はR4当初予算編成時点の見込額。

#### 2 一時借入金について

一時借入金は、会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うため借り入れるものです。したがって、一時借入金は、その会計年度の歳入で返済します。

令和4年度における一般会計の一時借入金の最高額は、800億円です。

## 第12表 県債使途別現在高の状況

(一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和2年度末 現在高	令和3年度末 現在高見込額	令和4年度中増減見込額		令和4年度末 現在高見込額
			令和4年度中 起債見込額	令和4年度中 元金償還見込額	
1 普通債	632,304,629	685,760,614	52,887,200	34,481,535	704,166,279
1 土木	473,439,785	519,024,513	36,742,500	24,407,018	531,359,995
2 農林水産	55,777,879	58,590,157	4,292,900	3,191,370	59,691,687
3 教育	29,127,734	33,082,622	2,709,900	1,028,757	34,763,765
4 公営住宅	5,164,620	4,701,221	300,100	266,188	4,735,133
5 その他	68,794,611	70,362,101	8,841,800	5,588,202	73,615,699
2 災害復旧債	17,262,128	13,190,387	2,389,200	1,375,922	14,203,665
1 土木	17,120,890	13,066,086	2,334,500	1,369,822	14,030,764
2 農林水産	99,393	112,601	54,700	4,637	162,664
3 教育	-	-	-	-	-
4 その他	41,845	11,700	-	1,463	10,237
3 その他	399,250,360	392,101,298	9,000,000	26,365,884	374,735,414
1 特別地方債	-	-	-	-	-
2 減税補填債	4,378,446	3,675,305	-	703,141	2,972,164
3 退職手当債	24,660,140	22,150,534	-	2,509,606	19,640,928
4 臨時財政対策債	367,073,693	363,250,767	9,000,000	23,039,748	349,211,019
5 減収補填債	3,138,081	3,024,692	-	113,389	2,911,303
合 計	1,048,817,117	(1,090,552,299) 1,091,052,299	64,276,400	(63,223,341) 62,223,341	(1,091,605,358) 1,093,105,358

( )は、満期一括償還県債に係る県債管理基金への積立額を償還額に含めた場合の額を示す。

(特別会計)

(単位:千円)

区 分	令和2年度末 現在高	令和3年度末 現在高見込額	令和4年度中増減見込額		令和4年度末 現在高見込額
			令和4年度中 起債見込額	令和4年度中 元金償還見込額	
1 普通債	8,496,838	7,150,686	1,628,700	1,936,427	6,842,959
1 農林水産業債	33,434	29,800	-	3,634	26,166
2 商工債	3,659,983	3,565,576	-	88,703	3,476,873
3 民生債	563,415	583,415	20,000	-	603,415
4 土木債	4,122,505	2,854,394	1,608,700	1,844,089	2,619,005
5 教育債	117,500	117,500	-	-	117,500
2 公営企業債	16,360,928	15,883,985	2,819,800	3,190,226	15,513,559
3 その他	-	-	-	-	-
合 計	24,857,766	23,034,671	4,448,500	5,126,652	22,356,518

## IV 企業会計の業務状況

### 1 和歌山県立こころの医療センター事業会計

#### (1) 令和4年度予算の概要

本年度の業務予定量は、入院患者数56,307人、外来患者数24,176人を見込み、病院事業収益22億5,007万5千円、病院事業費用20億4,395万8千円、資本的収入5億729万2千円及び資本的支出5億4,245万2千円を計上しています。

なお、令和4年度予算は第1表のとおりです。

第1表 令和4年度予算の状況

収益的収入及び支出	
収入	
第1款 病院事業収益	2,250,075 千円
第1項 医業収益	1,210,487 千円
第2項 医業外収益	1,039,588 千円
支出	
第1款 病院事業費用	2,043,958 千円
第1項 医業費用	1,990,732 千円
第2項 医業外費用	53,126 千円
第3項 予備費	100 千円
資本的収入及び支出	
収入	
第1款 資本的収入	507,292 千円
第1項 企業債	181,400 千円
第2項 他会計負担金	325,892 千円
支出	
第1款 資本的支出	542,452 千円
第1項 建設改良費	186,614 千円
第2項 企業債償還金	355,838 千円

(2) 事業の概要

入院及び外来患者の状況

令和3年度の病院事業成績は、予定入院患者数58,016人に対し、入院患者は57,519人、予定外来患者数23,856人に対し23,726人で前者は99.1%、後者は99.5%です。

(3) 事業の状況

月別	区分	外来延患者数(人)	収 益
		入院延患者数(人)	(千円)
3年4月～9月		11,928	82,919
		29,403	558,817
10月		2,025	13,911
		4,669	85,703
11月		1,950	12,780
		4,513	85,534
12月		1,961	13,004
		4,768	87,306
4年 1月		1,905	12,699
		4,921	88,443
2月		1,773	12,243
		4,476	90,399
3月		2,184	15,385
		4,769	92,052
合 計		23,726	162,941
		57,519	1,088,254

## (4) 経理の状況

令和3年度における収益的収入及び支出、資本的収入及び支出並びに残高試算表は次のとおりです。

収益的収入及び支出		
収入		
第1款 病院事業収益		2,671,549 千円
第1項 医業収益		1,264,257 千円
第2項 医業外収益		1,407,291 千円
支出		
第1款 病院事業費用		2,032,387 千円
第1項 医業費用		1,972,350 千円
第2項 医業外費用		60,037 千円
資本的収入及び支出		
収入		
第1款 資本的収入		637,169 千円
第1項 企業債		213,700 千円
第2項 他会計負担金		423,469 千円
支出		
第1款 資本的支出		637,169 千円
第1項 建設改良費		287,468 千円
第2項 企業債償還金		349,701 千円

## 残高試算表

(単位：円)

借方	勘定科目	貸方
2,972,471,456	固定資産	
8,675,471,151	有形固定資産	
	減価償却累計額	5,703,134,455
134,760	無形固定資産	
293,788,233	流動資産	
36,034,605	現金預金	
231,438,397	未収金	
26,315,231	貯蔵品	
	前払金	
	その他流動資産	
	固定負債	2,888,793,857
	企業債	2,886,771,593
	リース債務	2,022,264
	流動負債	461,976,150
	企業債	349,700,383
	リース債務	2,086,393
	未払金	13,391,556
	引当金	87,855,819
	その他流動負債	8,941,999
	繰延収益	272,954,805
	繰延収益	272,954,805
	資本金	64,212,658
	資本金	64,212,658
1,060,839,264	剰余金	
	資本剰余金	2,500,000
1,063,339,264	利益剰余金	
	収益	2,671,548,595
	医業収益	1,264,257,169
	医業外収益	1,407,291,426
	特別利益	0
2,032,387,112	費用	
1,972,350,215	医業費用	
60,036,897	医業外費用	
	特別損失	
6,359,486,065	合計	6,359,486,065

## 2 和歌山県工業用水道事業会計

### (1) 令和4年度予算の概要

本年度の有田川、紀の川両事業所における年間総給水量は56,447,250立方メートルを予定しています。1日の平均給水量は154,650立方メートルです。

収益的収支予算における収入は、給水収益及び受託事業収益が主なもので、支出は、工業用水道管理センター、各事業所の管理運営費、一般管理費及び受託事業費が主なものです。

資本的収支予算における支出は、建設改良費が主なものです。

なお、令和4年度予算は第1表のとおりです。

第1表	令 和 4 年 度 予 算	
		収 益 的 収 入 及 び 支 出
		収 入
第1款	工業用水道事業収益	823,550 千円
第1項	営業収益	707,685 千円
第2項	営業外収益	115,864 千円
第3項	特別利益	1 千円
		支 出
第1款	工業用水道事業費用	803,344 千円
第1項	営業費用	764,436 千円
第2項	営業外費用	33,894 千円
第3項	特別損失	14 千円
第4項	予備費	5,000 千円
		資 本 的 収 入 及 び 支 出
		収 入
第1款	資本的収入	611,531 千円
第1項	企業債	609,700 千円
第2項	固定資産売却代金	1,831 千円
		支 出
第1款	資本的支出	1,608,673 千円
第1項	建設改良費	1,598,673 千円
第2項	予備費	10,000 千円

(2) 令和3年度下半期の事業及び経理状況

① 事業の状況

令和3年度下半期の事業所別の給水量及び料金収入は第2表のとおりです。

第2表 令和3年度下半期給水量及び料金収入(調定)状況

事業所別		月別							計	年計
		4月～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
有田川第一	契約水量	1,098,000	186,000	180,000	186,000	186,000	168,000	186,000	1,092,000	2,190,000
	実給水量	745,900	121,900	117,400	123,400	123,600	114,900	127,700	728,900	1,474,800
	料金(円)	12,923,460	2,189,220	2,118,600	2,189,220	2,189,220	1,977,360	2,189,220	12,852,840	25,776,300
有田川第三	契約水量	12,444,000	2,108,000	2,040,000	2,108,000	2,108,000	1,904,000	2,108,000	12,376,000	24,820,000
	実給水量	10,801,655	1,594,369	1,381,952	1,626,865	1,407,214	1,320,383	1,757,704	9,088,487	19,890,142
	料金(円)	151,941,240	25,738,680	24,908,400	25,738,680	25,738,680	23,247,840	25,738,680	151,110,960	303,052,200
紀の川第二	契約水量	11,283,450	1,912,700	1,851,000	1,911,150	1,911,150	1,726,200	1,911,150	11,223,350	22,506,800
	実給水量	7,186,145	1,296,250	1,160,501	1,120,080	1,011,680	1,049,378	1,201,213	6,839,102	14,025,247
	料金(円)	148,752,109	24,890,945	24,259,906	24,754,141	24,723,506	22,234,756	24,920,626	145,783,880	294,535,989
計	契約水量	24,825,450	4,206,700	4,071,000	4,205,150	4,205,150	3,798,200	4,205,150	24,691,350	49,516,800
	実給水量	18,733,700	3,012,519	2,659,853	2,870,345	2,542,494	2,484,661	3,086,617	16,656,489	35,390,189
	料金(円)	313,616,809	52,818,845	51,286,906	52,682,041	52,651,406	47,459,956	52,848,526	309,747,680	623,364,489
前年同期	契約水量	24,827,000	4,205,150	4,069,500	4,205,150	4,205,150	3,798,200	4,205,150	24,688,300	49,515,300
	実給水量	18,391,463	2,575,589	2,415,773	2,792,657	2,928,970	2,736,178	3,102,483	16,551,650	34,943,113
	料金(円)	311,147,041	52,690,602	50,883,037	52,576,248	52,692,930	47,515,666	53,163,389	309,521,872	620,668,913
対前年同期	契約水量	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	実給水量	101.9%	117.0%	110.1%	102.8%	86.8%	90.8%	99.5%	100.6%	101.3%
	料金(円)	100.8%	100.2%	100.8%	100.2%	99.9%	99.9%	99.4%	100.1%	100.4%

② 経理の状況

令和3年度の収益的収支予算における収入は給水料金等で7億7,846万4千円、支出は各事業所の管理運営費、一般管理費等で3億9,661万2千円です。資本的収支予算における収入は国庫補助金で1,026万8千円、支出は建設改良費で4億6,773万3千円です。

なお、令和3年度予算執行状況は第3表、令和4年3月31日現在の残高試算表は第4表のとおりです。

第3表 令和3年度予算執行状況

収益的収入及び支出  
収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率 %
	補正前の額	補 正 額	計		
工業用水道事業収益	822,787	—	822,787	778,464	94.6
(1) 営業収益	707,685	—	707,685	706,328	99.8
(2) 営業外収益	100,258	—	100,258	72,136	72.0
(3) 特別利益	14,844	—	14,844	—	—

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執 行 額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費 支出額	繰越額	計		
工業用水道事業費用	794,640	△3,422	—	—	791,218	396,612	50.1
(1) 営業費用	746,749	△26,440	—	—	720,309	388,718	54.0
(2) 営業外費用	27,373	23,018	—	—	50,391	7,895	15.7
(3) 特別損失	15,518	—	—	—	15,518	—	—
(4) 予備費	5,000	—	—	—	5,000	—	—

資本的収入及び支出  
収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執 行 額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費 支出額	繰越額	計		
資本的収入	416,000	9,500	—	—	425,500	10,268	2.4
(1) 企業債	416,000	△88,700	—	—	327,300	—	—
(2) 国庫補助金	—	98,200	—	—	98,200	10,268	10.5

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執 行 額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費 支出額	繰越額	計		
資本的支出	929,885	△350,681	—	—	579,204	467,733	80.8
(1) 建設改良費	919,885	△350,681	—	—	569,204	467,733	82.2
(2) 予備費	10,000	—	—	—	10,000	—	—

## 第4表

## 残高試算表

(令和4年3月31日)

(単位：円)

借	方	科	目	貸	方
10,586,306,380		有形	固定資産		
		減価償却	累計額	6,276,420,336	
1,153,780		無形	固定資産		
1,500,000,000		投資	その他の資産		
3,321,921,945		現金	預金		
69,307,978		未収	金		
944,010		貯蔵	品		
273,527		前払	金		
29,785,080		雑	流動資産		
		引当金	(固定負債)	150,631,693	
		未払	金	51,828,673	
		引当金	(流動負債)	16,852,000	
		雑	流動負債	111,180,821	
		繰延	収益	644,164,831	
		自己	資本金	4,703,299,637	
		資本	剰余金	359,859,263	
		利益	剰余金	2,856,158,186	
		営業	収益	642,116,568	
		営業	外収益	65,704,939	
368,517,866		営業	費用		
6,381		営業	外費用		
15,878,216,947		合	計	15,878,216,947	

### 3 和歌山県土地造成事業会計

#### (1) 令和4年度予算の概要

本年度も、昨年度に引き続き造成済み用地の売却を進めます。

収益的収支予算における収入は土地売却収益が主なもので、支出は土地売却原価が主なものです。

資本的収支予算における収入は企業債で、支出は企業債償還金が主なものです。

なお、令和4年度予算は第1表のとおりです。

第1表

令和4年度予算	
収益的収入及び支出	
収入	
第1款 土地造成事業収益	469,535 千円
第1項 営業収益	292,557 千円
第2項 営業外収益	176,978 千円
支出	
第1款 土地造成事業費用	235,947 千円
第1項 営業費用	231,440 千円
第2項 営業外費用	4,497 千円
第3項 特別損失	10 千円
資本的収入及び支出	
収入	
第1款 資本的収入	1,916,000 千円
第1項 企業債	1,916,000 千円
支出	
第1款 資本的支出	2,281,857 千円
第1項 土地造成費	40,000 千円
第2項 企業債償還金	2,237,000 千円
第3項 事業関連費	4,857 千円

## (2) 令和3年度下半期の事業及び経理状況

### ① 事業の状況

令和3年度下半期の事業の状況は、次のとおりです。

#### イ 内陸部造成

御坊工業団地については、総計3社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところで  
す。また、平成15年8月から事業用借地制度を導入し、1社と契約を締結しています。

#### ロ 臨海部造成

雑賀崎工業団地については、総計28社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところ  
です。

西浜工業団地については、総計54社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところ  
です。

雑賀崎工業団地及び西浜工業団地においては、平成14年2月から事業用借地制度を導入し、雑  
賀崎工業団地において2社、西浜工業団地において6社と契約を締結しています。

日高港工業団地については、総計2社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところ  
です。また、平成15年8月の販売開始と同時に事業用借地制度を導入し、1社と契約を締結して  
います。

### ② 経理の状況

令和3年度の収益的収支予算における収入は事業用借地賃料等で3億2,317万2千円、支出は一般管  
理費及び時価評価により各工業団地の帳簿価額を評価換えしたことによる評価損等で8,229万1千円  
です。

資本的収支予算における収入は、企業債で8億6,000万円、支出は企業債償還金で10億6,700万円  
です。

なお、令和3年度予算執行状況は第2表、令和4年3月31日現在の残高試算表は第3表のとおり  
です。

第2表

令和3年度予算執行状況

収益的収入及び支出  
収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率 %
	補正前の額	補正額	計		
土地造成事業収益	394,126	△70,972	323,154	323,172	100.0
(1) 営業収益	205,930	△109,803	96,127	96,129	100.0
(2) 営業外収益	188,196	38,831	227,027	227,043	100.0
(3) 特別利益	—	—	—	—	—

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				執 行 額	執 行 率 %
	補正前の額	補正額	予備費支出額	計		
土地造成事業費用	183,802	△77,065	—	106,737	82,291	77.1
(1) 営業費用	179,703	△76,480	—	103,223	79,798	77.3
(2) 営業外費用	4,089	△585	—	3,504	2,493	71.1
(3) 特別損失	10	—	—	10	—	—

資本的収入及び支出  
収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額				執 行 額	執 行 率 %
	補正前の額	補正額	繰越額	計		
資本的収入	1,157,000	△297,000	—	860,000	860,000	100.0
(1) 企業債	1,157,000	△297,000	—	860,000	860,000	100.0

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執 行 額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費支出額	繰越額	計		
資本的支出	1,479,230	△380,000	—	—	1,099,230	1,067,000	97.1
(1) 土地造成費	32,230	—	—	—	32,230	—	—
(2) 企業債償還金	1,447,000	△380,000	—	—	1,067,000	1,067,000	100.0

## 残高試算表

(令和4年3月31日)

(単位：円)

借	方	科	目	貸	方
132,855,330		有	形 固 定 資 産		
	74,984	無	形 固 定 資 産		
2,621,811,757		完	成 土 地		
	30,986,935	未	成 土 地		
348,120,353		現	金 預 金		
	860,835	未	収 金		
		企	業 債		3,499,000,000
		長	期 借 入 金		1,500,000,000
		引	当 金 ( 固 定 負 債 )		40,475,808
		そ	の 他 固 定 負 債		134,332,462
		未	払 金		689,195
		前	受 金		8,010,714
		引	当 金 ( 流 動 負 債 )		2,569,000
		雑	流 動 負 債		1,125,410
		繰	延 収 益		132,855,330
		自	己 資 本 金		7,309,271,020
		資	本 剰 余 金		3,091,783,645
12,826,282,952		利	益 剰 余 金		
		営	業 収 益		96,128,594
		営	業 外 収 益		227,043,101
		特	別 利 益		—
	79,798,452	営	業 費 用		
	2,492,681	営	業 外 費 用		
	—	特	別 損 失		
16,043,284,279		合	計		16,043,284,279

## 4 和歌山県流域下水道事業会計

### (1) 令和4年度当初予算の概要

本年度の伊都処理区、那賀処理区における年間総処理水量は、7,952,985立方メートルを予定しています。1日の平均処理水量は21,789立方メートルです。

収益的収支予算における収入は、維持管理負担金が主なもので、支出は、紀の川流域下水道（伊都処理区）、紀の川中流流域下水道（那賀処理区）の管理運営経費が主なものです。

資本的収支予算における収入は、補助金が主なもので、支出は、紀の川流域下水道（伊都処理区）、紀の川中流流域下水道（那賀処理区）の整備・更新経費、企業債償還が主なものです。

なお、令和4年度予算は第1表のとおりです。

第1表 令和4年度予算

#### (収益的収入及び支出)

		収	入
第1款	流域下水道事業収益		2,761,779 千円
第1項	営業収益		901,872 千円
第2項	営業外収益		1,859,907 千円
		支	出
第1款	流域下水道事業費用		2,761,779 千円
第1項	営業費用		2,578,047 千円
第2項	営業外費用		183,732 千円

#### (資本的収入及び支出)

		収	入
第1款	資本的収入		1,127,662 千円
第1項	企業債		112,700 千円
第2項	補助金		902,213 千円
第3項	負担金		112,749 千円
		支	出
第1款	資本的支出		1,127,662 千円
第1項	建設改良費		530,273 千円
第2項	企業債償還金		597,389 千円

(2) 令和3年度下半期の事業の状況

第2表

令和3年度下半期流入水量状況

月別 処理区別		4～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	年計
伊都処理区	流入水量	2,507,701	376,649	363,582	404,144	381,237	348,110	388,938	2,262,660	4,770,361
	(m <sup>3</sup> )									
那賀処理区	流入水量	1,314,342	210,462	204,693	221,179	214,908	194,874	213,739	1,259,855	2,574,197
	(m <sup>3</sup> )									
合計	流入水量	3,822,043	587,111	568,275	625,323	596,145	542,984	602,677	3,522,515	7,344,558
	(m <sup>3</sup> )									

## V 用語解説

### 1 予算 (P. 1)

地方公共団体の一会計年度(4月1日から翌年3月31日までの一年間)の全ての収入と支出の見積りのことをいいます。

### 2 一般会計 (P. 1)

予算のうちで最も基本的なものが一般会計です。単に予算というときは一般会計予算を指すことが多く、民生費、教育費、警察費など、その地方公共団体存立の本来の目的そのものの事務を処理するために要する経費が予算計上されます。

地方公共団体における会計は、団体ごとに各会計の範囲がまちまちとなるため、比較が困難です。そこで、地方財政統計上統一のとれた会計区分が求められるわけですが、これを「**普通会計**」といいます。具体的には、一般会計に特別会計の一部を除いたものを合算したものです。

### 3 特別会計 (P. 1)

特定の収入を財源にして、特定の事業を行う場合に、その収支を明確にするために、一般会計とは別に設けられる会計のことです。さまざまな融資事業や病院、下水道、工業用水、土地造成などの事業で特別会計が設けられています。

### 4 企業会計 (P. 1)

一般的には株式会社等の民間企業における会計をいうものですが、地方財政上は、地方公営企業法の全部又は一部の適用を受ける公営企業のために設けられる会計のことです。本県では、病院事業や工業用水事業などの会計が設けられています。

### 5 自主財源 (P. 3)

地方公共団体が自主的に収入しうる財源です。具体的には、県税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに当たります。これに対して、国から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入を依存財源といいます。これには、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金及び県債があります。

### 6 義務的経費 (P. 8)

歳出のうち、その支出が義務づけられていて、簡単には削減できない経費を義務的経費といいます。人件費、扶助費及び公債費がこれに当たります。

### 7 消費的経費 (P. 11)

歳出のうち、その支出の効果がその年度限り又は極めて短期間に終わる経費を、消費的経費といいます。人件費、扶助費、物件費、維持修繕費、負担金及び補助交付金等がこれに分類されます。

### 8 投資的経費 (P. 11)

歳出のうち、その支出の効果が資本形成に向けられ、長期間にわたり効用が及ぶ経費を、投資的経費といいます。普通建設事業費、災害復旧事業費及び失業対策事業費がこれに分類されます。

### 9 政策的経費 (P. 11)

政策推進のために支出する経費をいいます。

### 10 補正予算 (P. 34)

予算がつくられた後に生じた理由により、予算の収入・支出の見積額の追加や変更を行うことです。これに対して、年度開始前につくられる予算を「**当初予算**」といいます。

和歌山県報

令和四年五月三十一日

号外

別冊